

USS

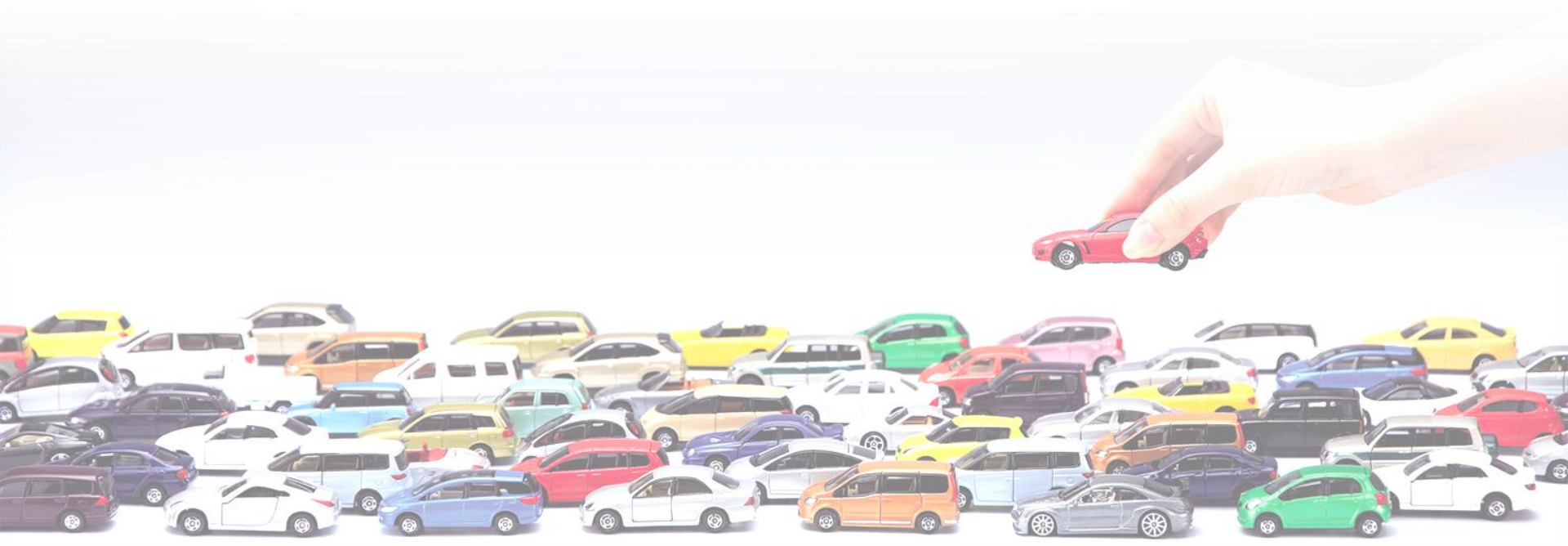
Used car
System
Solutions

2016年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社 ユー・エス・エス
2015年11月



USSについて

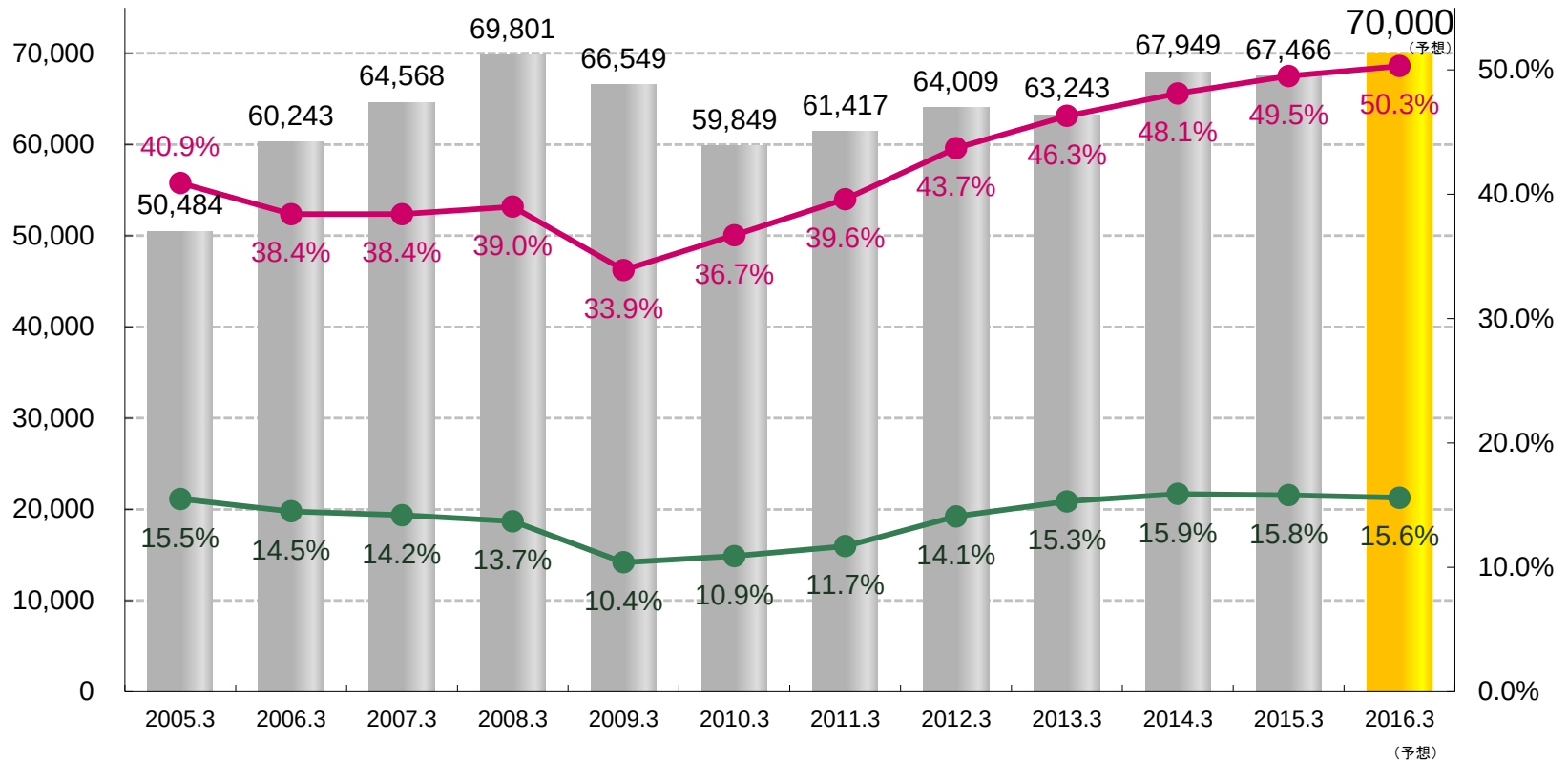


USSについて ①連結売上高・営業利益率・ROEの推移

成長と高い収益性を実現し、中期的にROE15%を目標

■売上高 ●営業利益率 ●ROE

(単位:百万円)



2005.3～2015.3

10年間の年換算成長率

売上高 **2.9%** 営業利益 **4.9%**

10年間の平均営業利益率

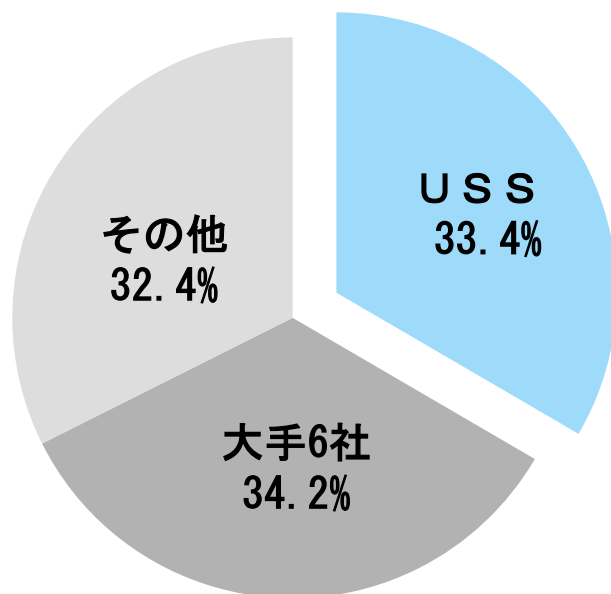
41.4%

10年間の平均ROE

13.6%

【オートオークション市場シェアNo.1】

2015年（1月～6月）市場シェア



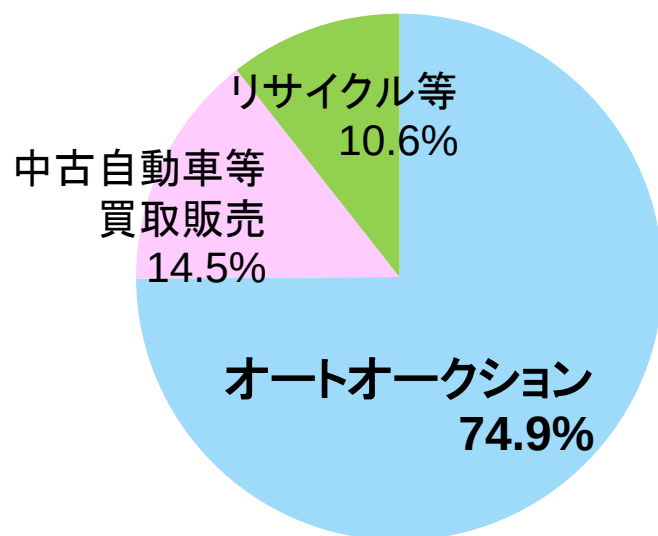
※大手6社：TAA (10.0%)，JAA (8.3%)，CAA (5.3%)，
アライAA (4.6%)，KCAA (3.0%)，LAA (3.0%)

【USSの競争力】

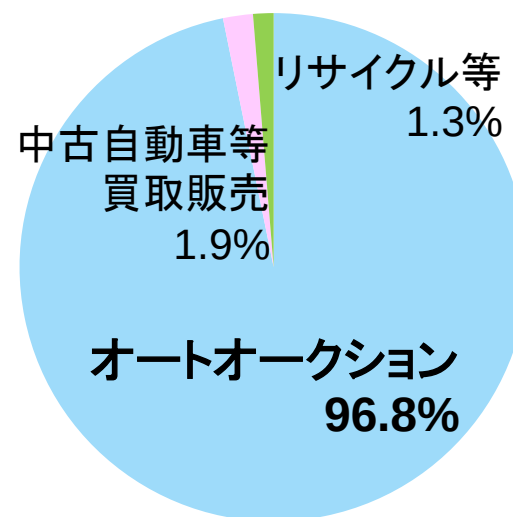
- 圧倒的な会員数 4.6万社
- 業界最大手 全国17会場を展開
- 東京会場・名古屋会場など大規模会場
- 衛星TV・インターネットを通じた外部落札システム
- 車両評価、オークションシステムは、USSが標準モデル
- 強固な財務体質
— 自己資本比率 85.4%

(2015年9月30日現在)

売上高構成比(2015.9)

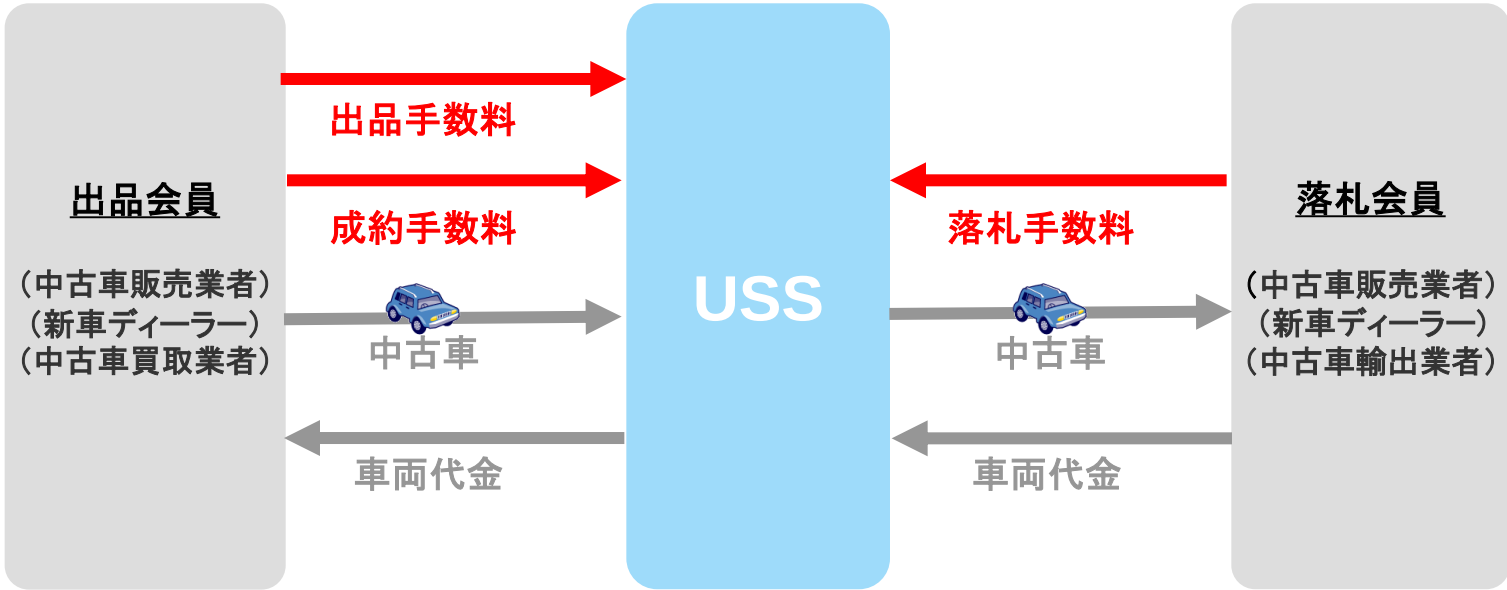


営業利益構成比(2015.9)

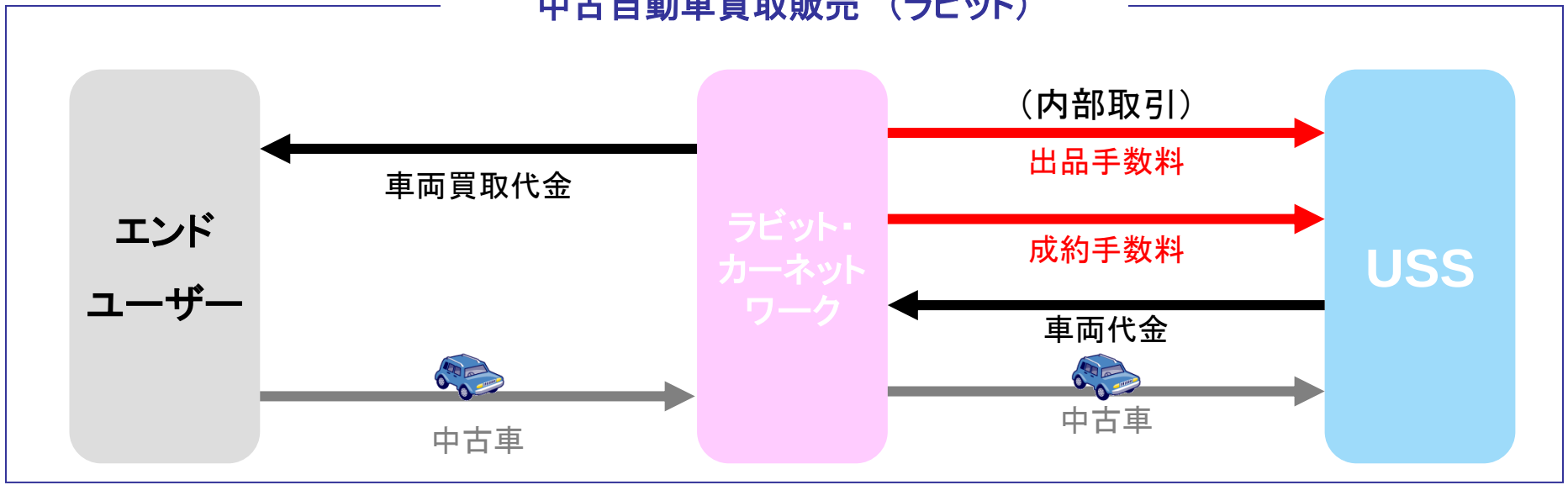


※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益で算出しております。

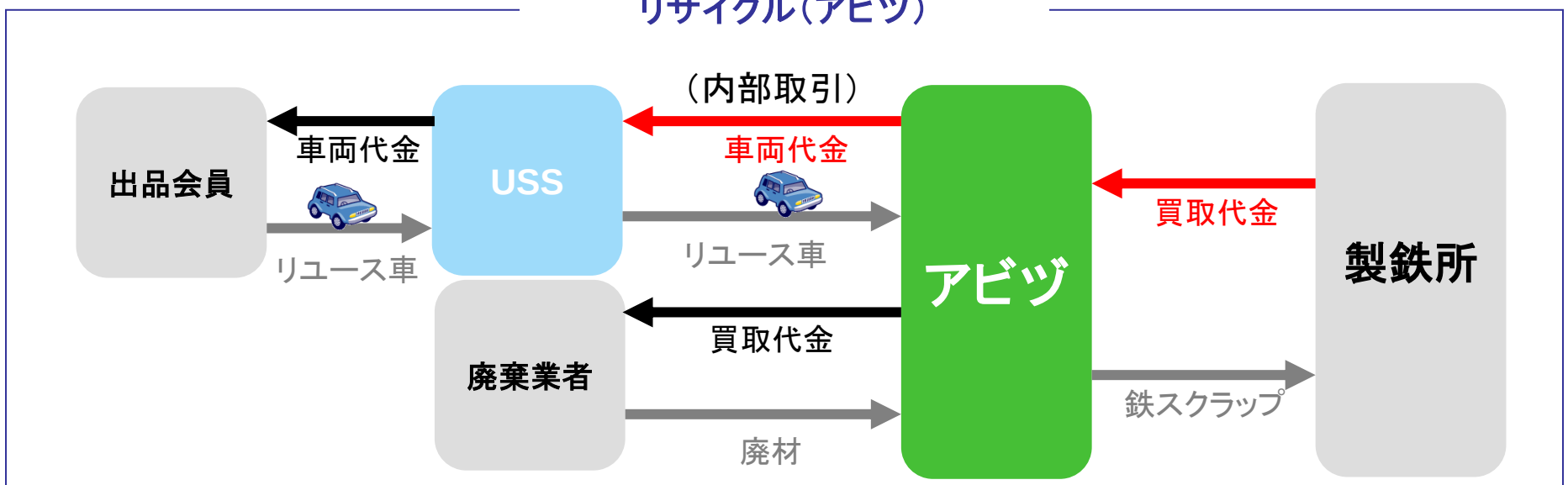
オートオークション



中古自動車買取販売（ラビット）



リサイクル(アビツ)



2016年3月期第2四半期 連結業績の概要



■ 売上高は前年同期比104.3%

- オートオークション事業の売上高は105.2%（前年同期比）
- 出品台数101.9%、成約台数103.9%（前年同期比）
- 成約率65.8%（前年同期実績64.5%）
- 衛星TV・インターネットの外部落札比率49.2%（前年同期実績50.7%）
- 中古自動車等買取販売事業の売上高は101.4%（前年同期比）
- その他の事業（リサイクル事業等）の売上高は102.2%（前年同期比）

■ 営業利益は前年同期比106.6%、経常利益は前年同期比106.7%

- オートオークション事業の営業利益は107.1%（前年同期比）
- 中古自動車等買取販売事業の営業利益は175.8%（前年同期比）
- その他の事業（リサイクル事業等）の営業利益は50.7%（前年同期比）
- オートオークション事業で減価償却費が減少、商品売上原価などが増加
- 営業利益率は49.8%に上昇（前年同期実績48.8%）

■ 自己資本比率は85.4%と高い安全性を維持

2016年 3 月期第 2 四半期 連結損益計算書

営業利益は4期連続、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は5期連続過去最高益を更新

(単位: 百万円)

	2014.9	2015.9	前年同期比	計画	計画比
売上高	32, 254	33, 643	104. 3%	34, 200	98. 4%
売上原価 (売上比)	12, 419 (38. 5%)	12, 917 (38. 4%)	104. 0%	13, 326 (39. 0%)	96. 9%
売上総利益 (売上比)	19, 835 (61. 5%)	20, 725 (61. 6%)	104. 5%	20, 873 (61. 0%)	99. 3%
販売費及び一般管理費 (売上比)	4, 104 (12. 7%)	3, 962 (11. 8%)	96. 5%	4, 373 (12. 8%)	90. 6%
営業利益 (売上比)	15, 731 (48. 8%)	16, 763 (49. 8%)	106. 6%	16, 500 (48. 2%)	101. 6%
経常利益 (売上比)	16, 028 (49. 7%)	17, 106 (50. 8%)	106. 7%	16, 800 (49. 1%)	101. 8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上比)	10, 384 (32. 2%)	11, 292 (33. 6%)	108. 7%	11, 050 (32. 3%)	102. 2%
1 株当たり 四半期純利益 (円)	40. 18	43. 66	108. 7%	42. 73	102. 2%

【売上高】

- ・ オートオークション事業は、出品台数の増加および成約率の上昇により手数料収入が増加
- ・ 中古自動車買取販売（ラビット）事業は、売却単価の上昇や取扱台数の増加などにより増収

【売上原価】

- ・ 減価償却費の減少、商品売上原価の増加

【販売費及び一般管理費】

- ・ 事業税が増加
- ・ 従業員給与・賞与、広告宣伝費、租税公課などが減少

2016年3月期第2四半期 連結貸借対照表

積極的な株主還元を進めているが、財務の安全性は高水準

(単位:百万円)

	2015. 3	2015. 9	増減額
流動資産	73,334	72,588	▲746
現金及び預金	49,862	49,082	▲779
オークション貸勘定	7,885	5,882	▲2,002
その他	15,586	17,622	2,035
固定資産	100,771	102,435	1,663
有形固定資産	91,388	92,595	1,207
無形固定資産	1,137	1,118	▲18
投資その他の資産	8,245	8,721	475
資産合計	174,106	175,023	917
流動負債	23,910	18,484	▲5,425
オークション借勘定	9,753	8,061	▲1,691
その他	14,157	10,423	▲3,734
固定負債	6,156	6,169	12
長期借入金	300	171	▲129
その他	5,855	5,997	142
負債合計	30,067	24,654	▲5,412
株主資本	148,654	155,022	6,368
その他の包括利益累計額	▲5,555	▲5,536	18
新株予約権	273	307	33
非支配株主持分	666	576	▲89
純資産合計	144,039	150,369	6,330

【流動資産】

- ・ 期末のオークション開催日の関係によりオークション貸勘定は20.0億円減少
- ・ その他は譲渡性預金の増加などにより20.3億円増加

【固定資産】

- ・ 有形固定資産は、名古屋会場の立体駐車場の一部代金支払などにより12.0億円増加

【流動負債】

- ・ オークション借勘定や未払法人税等の減少により、流動負債は54.2億円減少

2016年3月期第2四半期

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2014.9	2015.9	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	7,548	9,556	2,007
税金等調整前四半期純利益	16,306	17,043	737
減価償却費及びその他の償却費	1,790	1,605	▲185
のれん償却額	5	-	▲5
有形固定資産除売却損益 (▲は益)	26	52	25
無形固定資産除売却損益 (▲は益)	2	0	▲2
オークション勘定の増減額	▲1,563	310	1,874
法人税等の支払額	▲8,024	▲6,599	1,424
その他	▲994	▲2,855	▲1,861
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	▲9,314	▲8,252	1,061
有形固定資産の取得による支出	▲1,483	▲3,154	▲1,670
その他	▲7,830	▲5,098	2,732
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	▲4,898	▲5,083	▲185
借入金増減	▲169	▲129	39
自己株式の取得による支出	▲0	-	0
配当金の支払額	▲4,860	▲4,977	▲116
その他	131	23	▲108
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	▲6,663	▲3,779	2,883
現金及び現金同等物の期首残高	34,618	29,462	▲5,155
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,954	25,682	▲2,271

【営業活動CF】

- ・税金等調整前四半期純利益 170.4億円
- ・法人税等の支払 65.9億円
- ・その他は消費税納税額の増加などにより28.5億円の支出

【投資活動CF】

- ・有形固定資産の取得による支出は、名古屋会場の立体駐車場の一部代金支払などにより31.5億円
- ・その他は定期預金および譲渡性預金の増加などにより50.9億円の支出

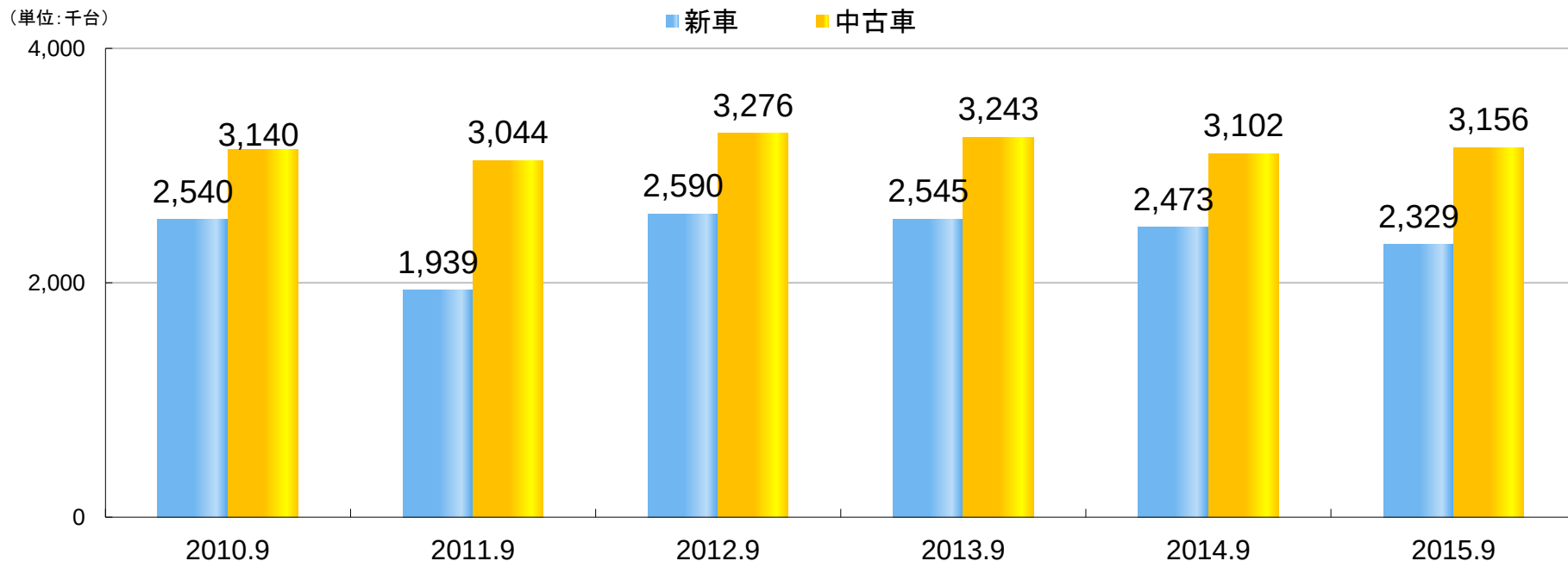
【財務活動CF】

- ・配当金の支払 49.7億円

2016年3月期第2四半期 業界環境について



業界環境 ①新車・中古車登録台数の推移（4月～9月）



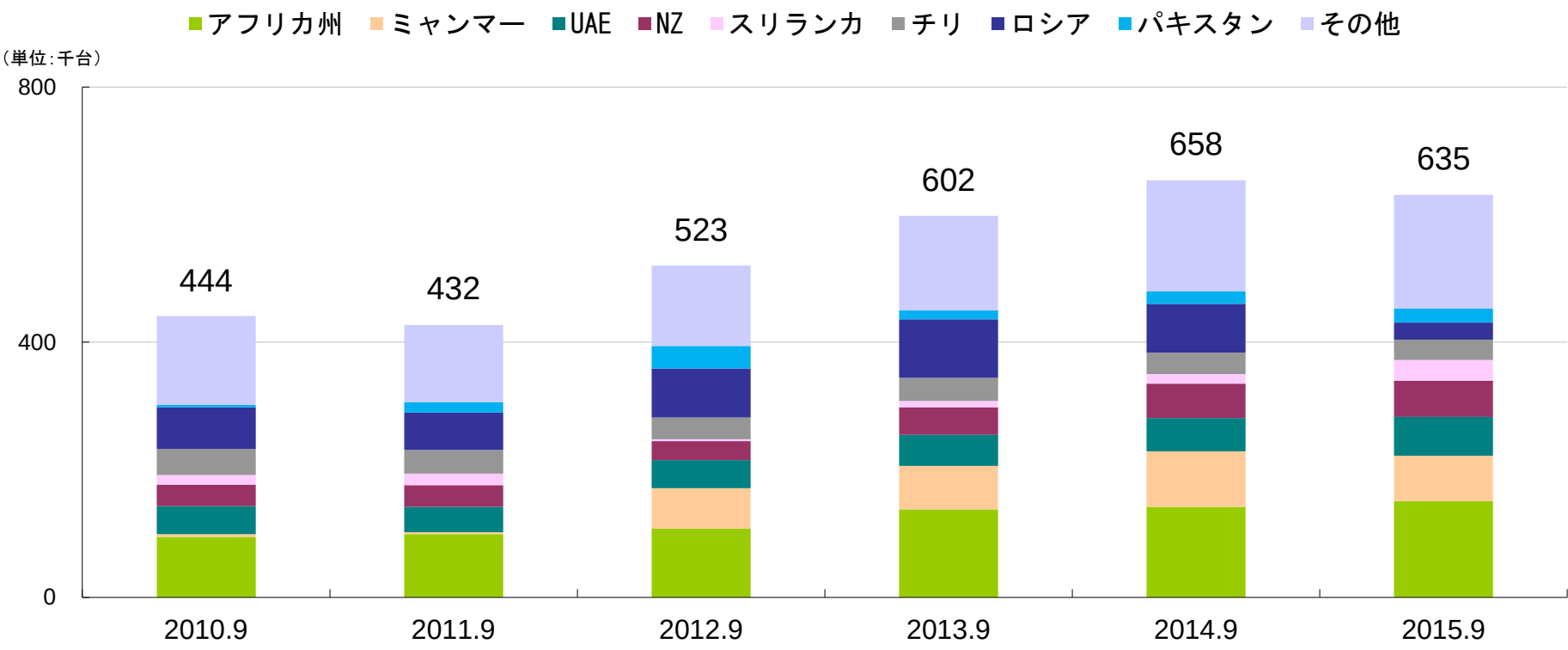
【新車登録台数 232万台（前年同期比94.2%）】

- ・登録車台数は微増となったものの、2015年4月からの軽自動車税増税の影響により軽自動車台数が大幅に減少

【中古車登録台数 315万台（前年同期比101.7%）】

- ・登録車、軽自動車ともに微増

業界環境 ②中古車輸出台数の推移（４月～９月）



【中古車輸出台数 63.5万台 （前年同期比96.5%）】

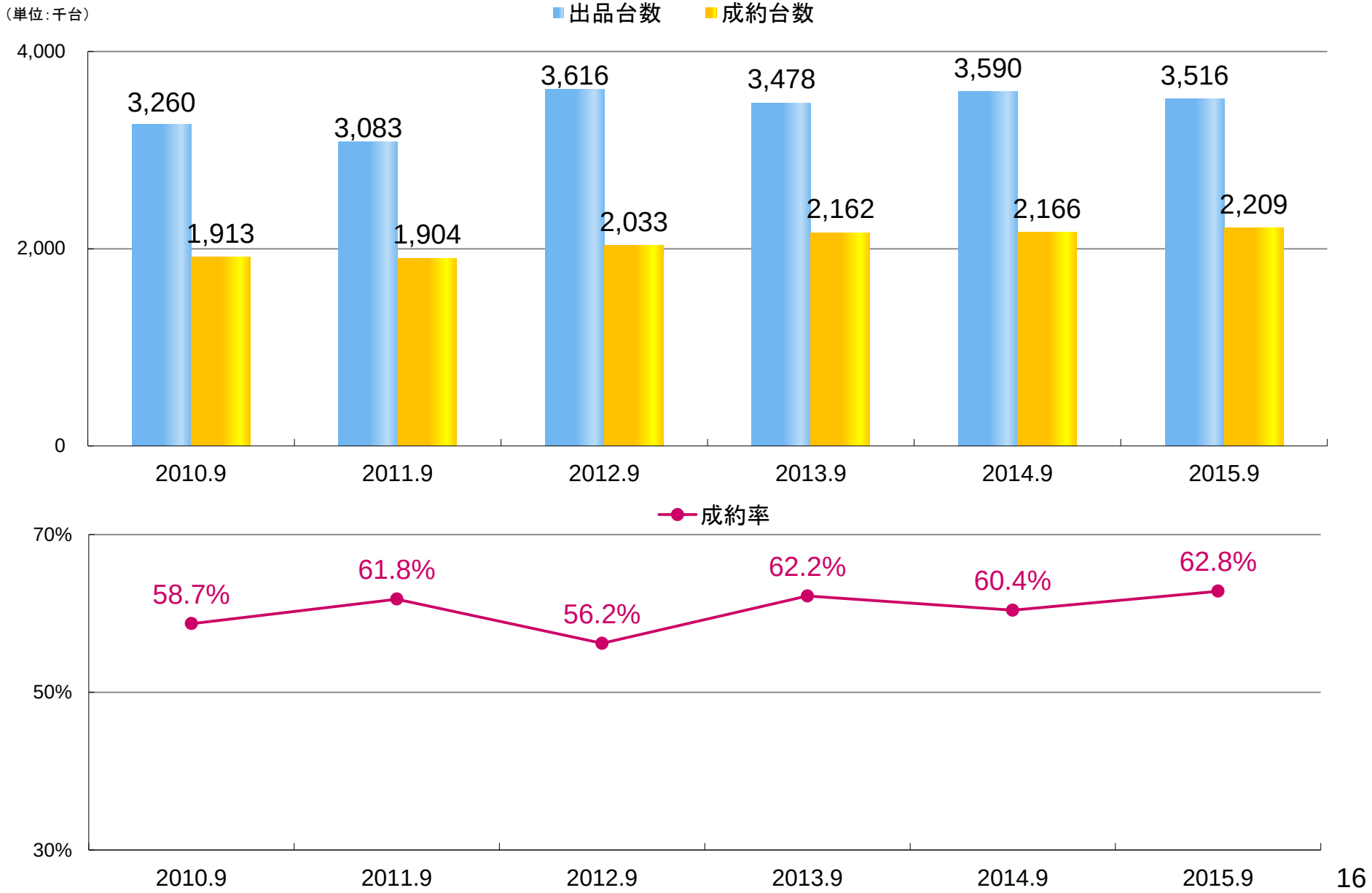
・主要仕向け先の概況

アフリカ州 15.1万台（前年同期比105.9%）、ミャンマー 7.1万台（前年同期比82.0%）、
 UAE 6.1万台（前年同期比117.4%）、NZ 5.7万台（前年同期比105.3%）
 ロシア向けは為替変動の影響等により2.7万台（前年同期比35.7%）

・輸出増加国の概況

フィリピン 1.7万台（前年同期比116.6%）、バングラデシュ 1.5万台（前年同期比146.4%）、
 トリニダード・トバゴ 0.9万台（前年同期比143.6%）、ジャマイカ 0.8万台（前年同期比170.2%）

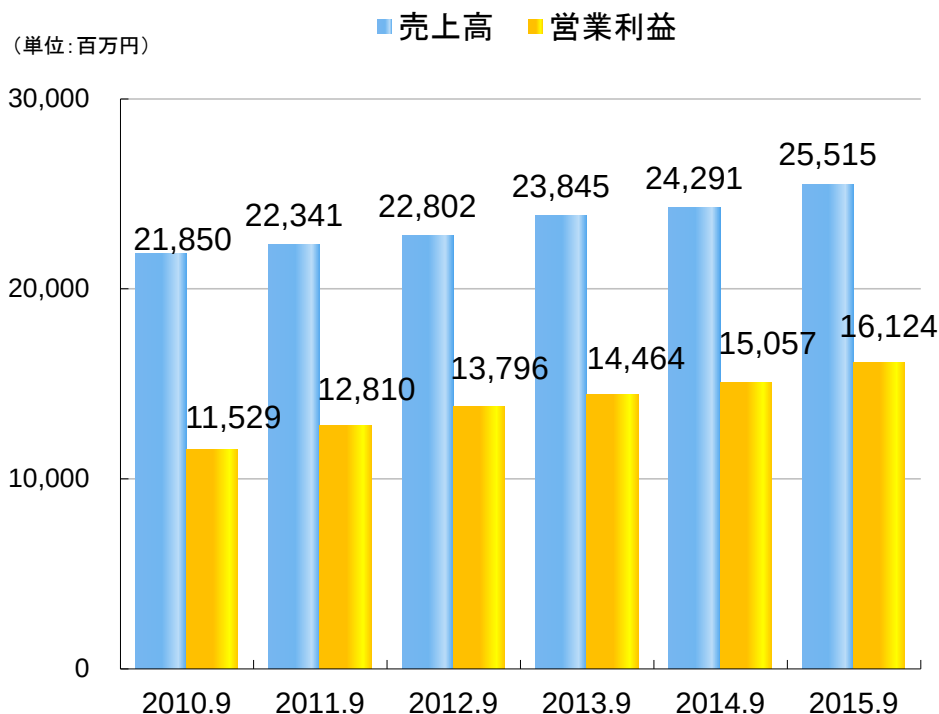
業界環境 ③オートオークション市場の推移（４月～９月）



2016年3月期第2四半期 当社の事業について (セグメント別 業績の状況)



オートオークション事業 ①業績の状況（4月～9月）



（単位：百万円）

	2014. 9	2015. 9	前年同期比
売上高	24, 291	25, 515	105. 0%
営業利益 (売上比)	15, 057 (62. 0%)	16, 124 (63. 2%)	107. 1%

※2013年9月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

【売上高 25,515百万円（前年同期比105.0%）】

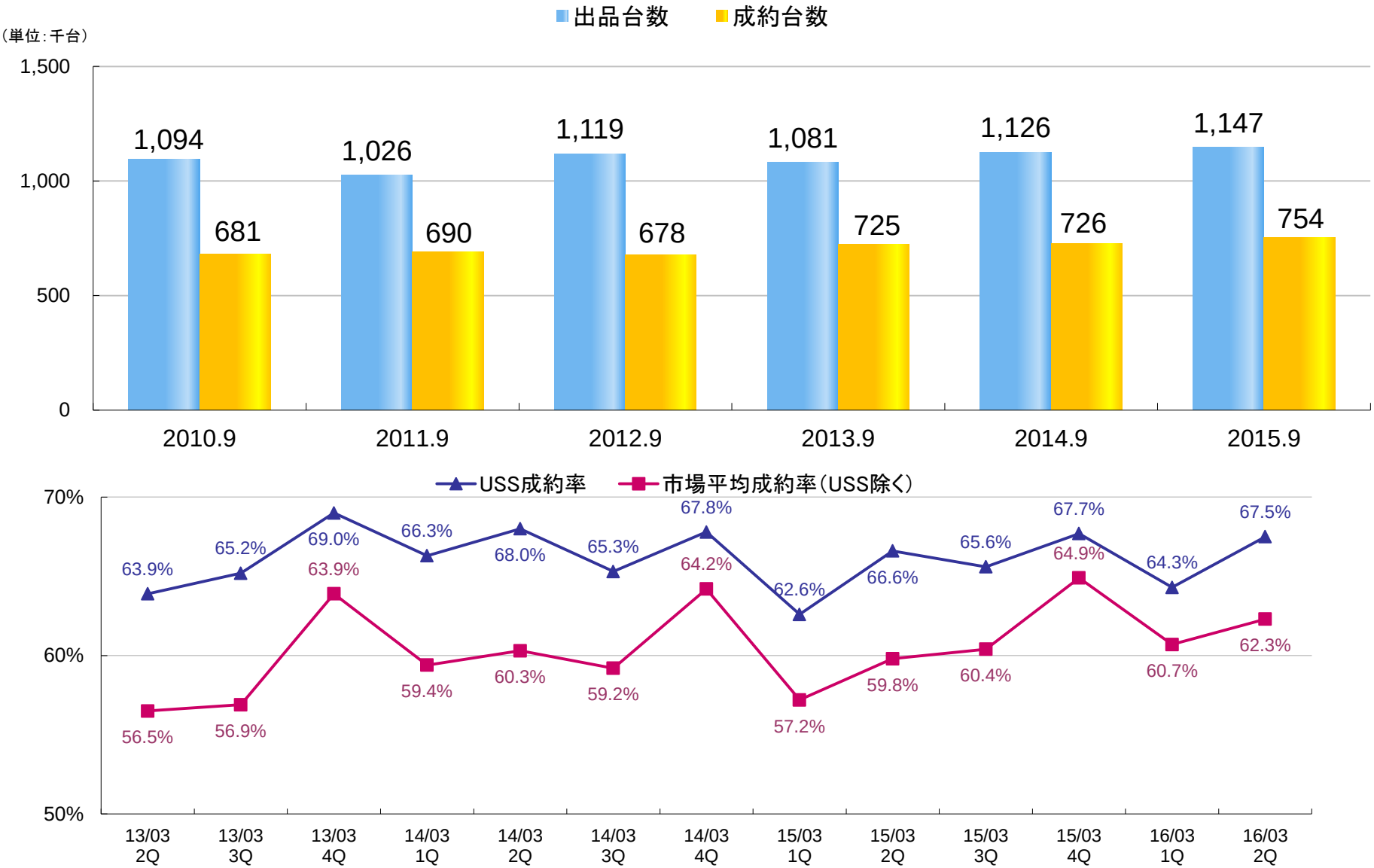
- ・ 出品台数1,147千台（前年同期比101.9%）、成約台数754千台（前年同期比103.9%）、成約率65.8%（前年同期実績64.5%）
- ・ 外部落札比率49.2%（前年同期実績50.7%）

【営業利益 16,124百万円（前年同期比107.1%）】

- ・ 減価償却費の減少
- ・ 商品売上原価の増加

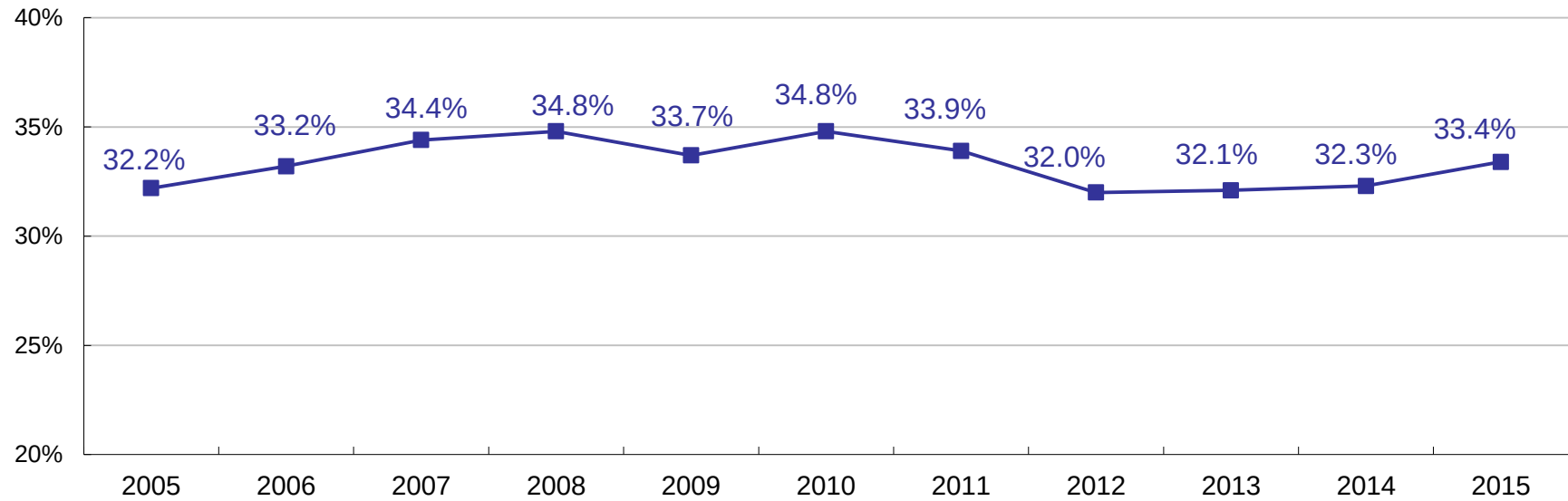
※外部落札比率は、衛星TV経由の落札件数について集計方法を変更しております。

オートオークション事業 ②USSグループの実績（4月～9月）



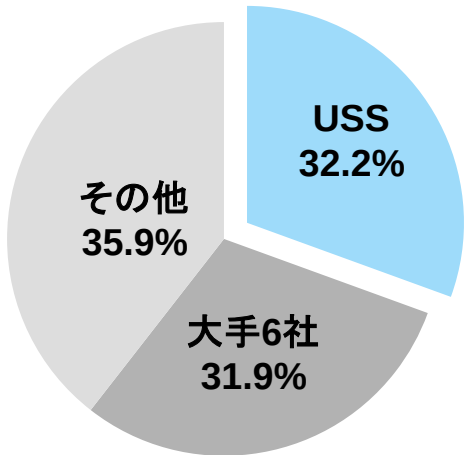
オートオークション事業 ③市場シェアの推移（1月～6月）

USS市場シェアの推移



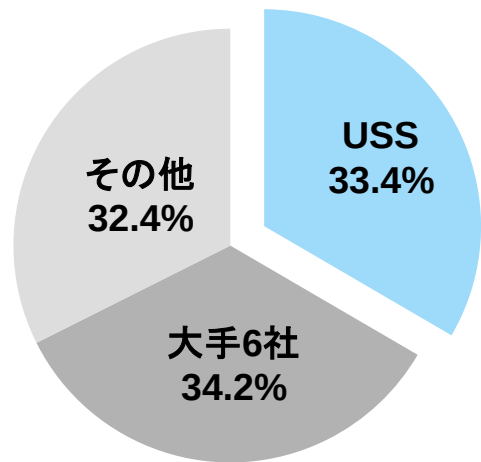
2005年（1月～6月）市場シェア

※大手6社
 JAA (8.9%)
 TAA (7.1%)
 CAA (5.8%)
 アライAA (4.3%)
 LAA (3.4%)
 KCAA (2.4%)

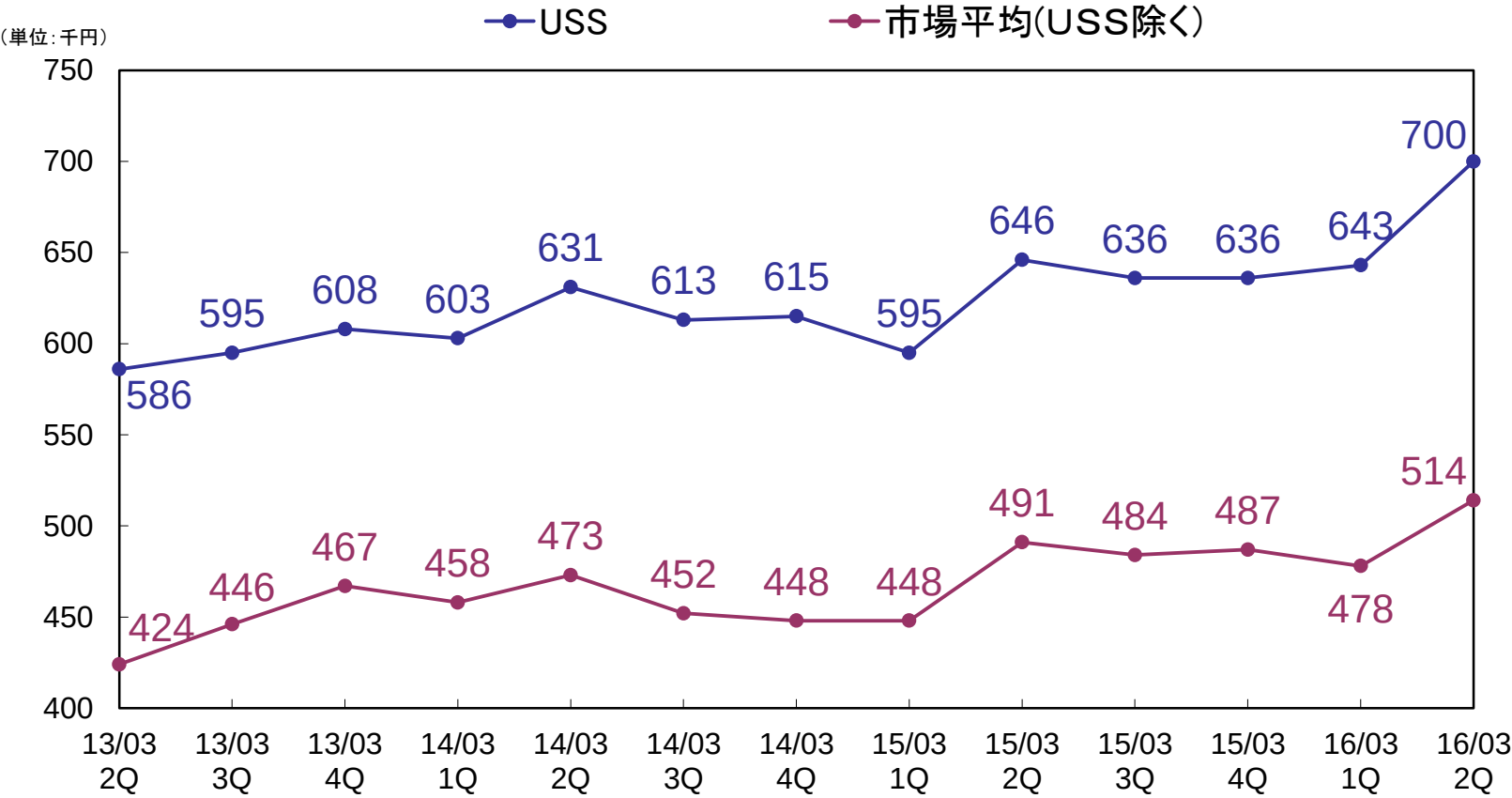


2015年（1月～6月）市場シェア

※大手6社
 TAA (10.0%)
 JAA (8.3%)
 CAA (5.3%)
 アライAA (4.6%)
 KCAA (3.0%)
 LAA (3.0%)

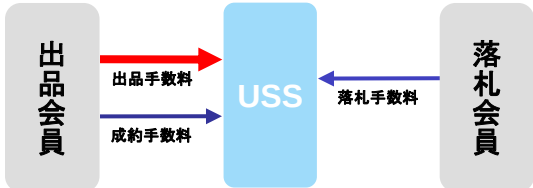


1台当たり成約車両金額の比較

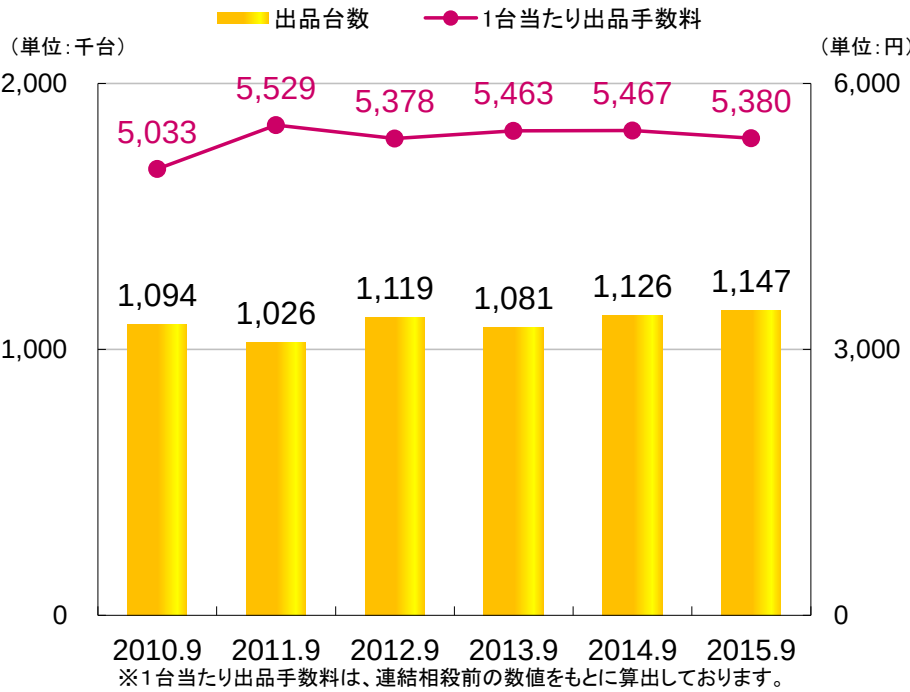
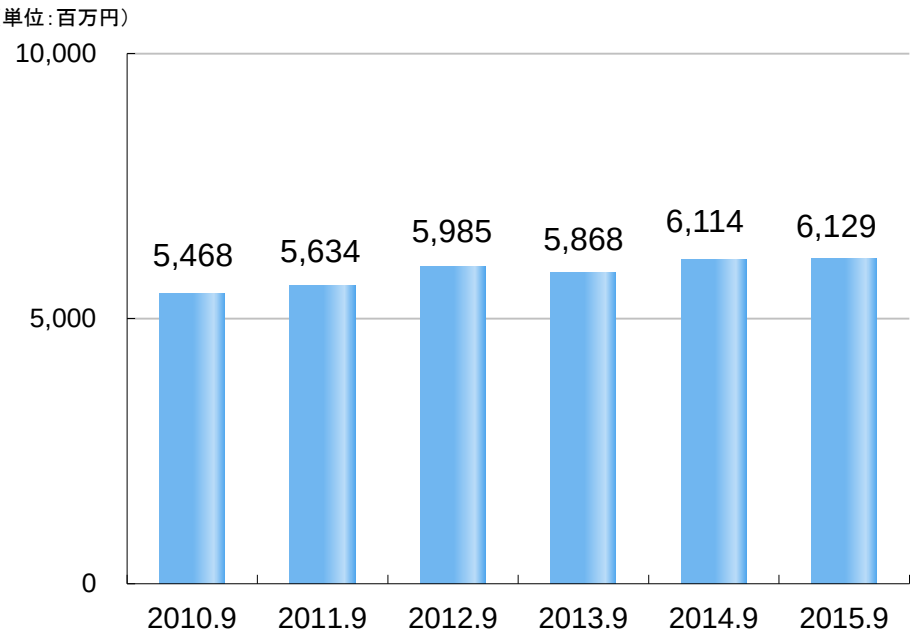


(注) 成約車両金額の推移は、USSとUSSを除く市場平均との比較をするための参考資料です。
日本のオートオークションにおける出品・成約・落札の各手数料は、成約車両金額にかかわらず
車種などのコーナー毎に一律（固定制）となっており、成約車両金額による手数料の変動はありません。
オートオークションのビジネスモデルについては、6ページをご参照ください。

オートオークション事業 ⑤出品台数・出品手数料分析

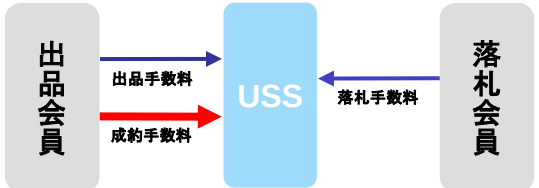


出品手数料総額

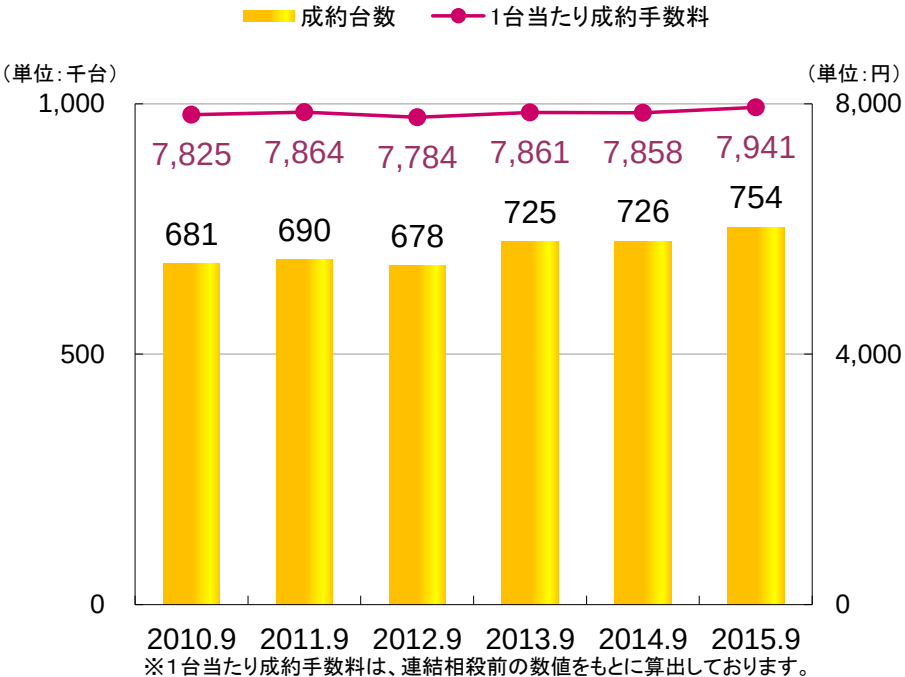
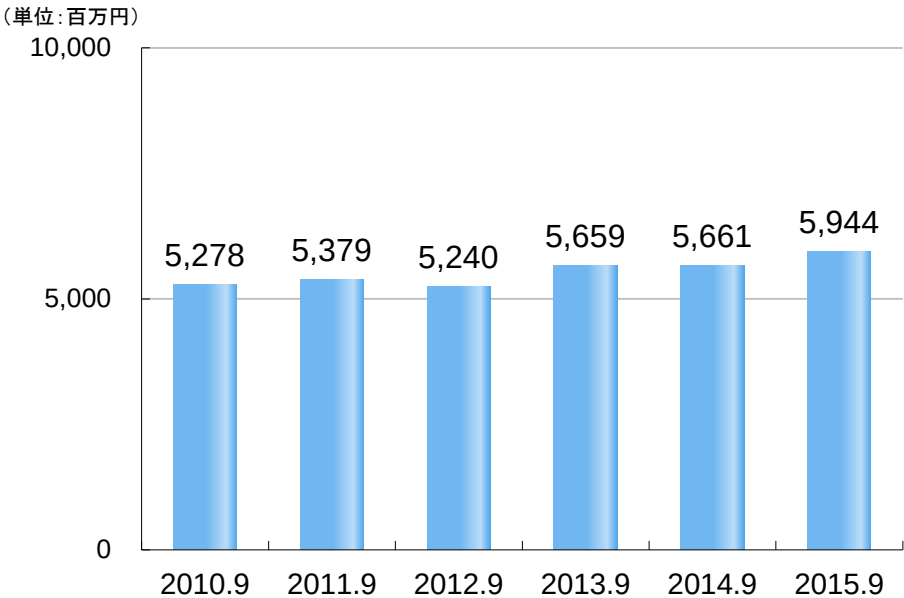


【1台当たり出品手数料 5,380円（前年同期比▲87円）】

- ・ 手数料単価の低い大口会員の割合が増加（マイナス要因）
- ・ 岡山・静岡会場など、一部のコーナーで値下げを実施（マイナス要因）

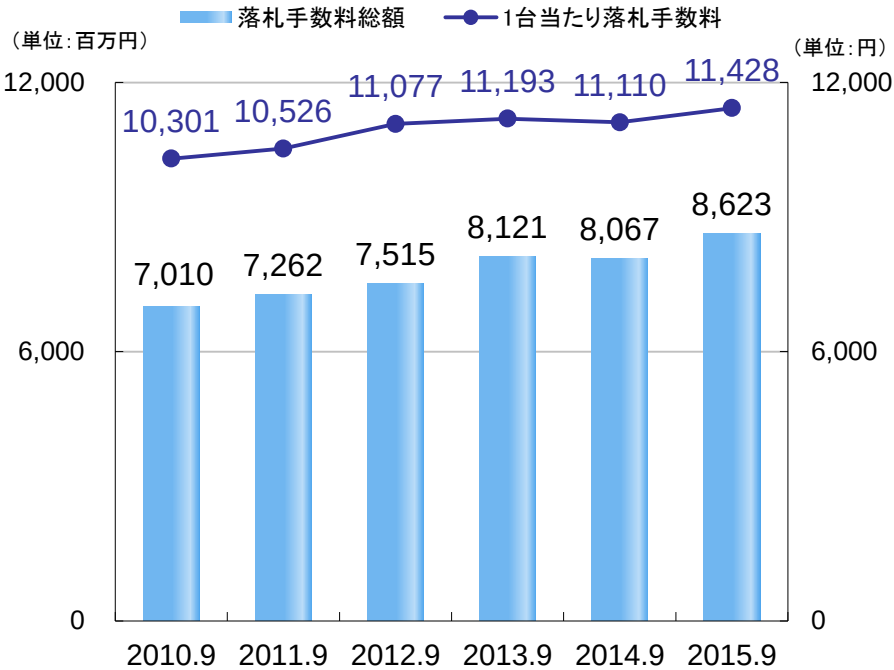
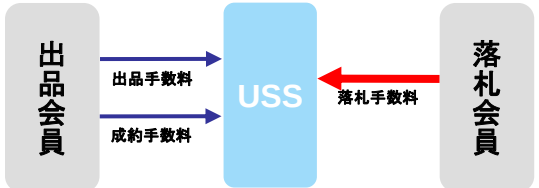


成約手数料総額

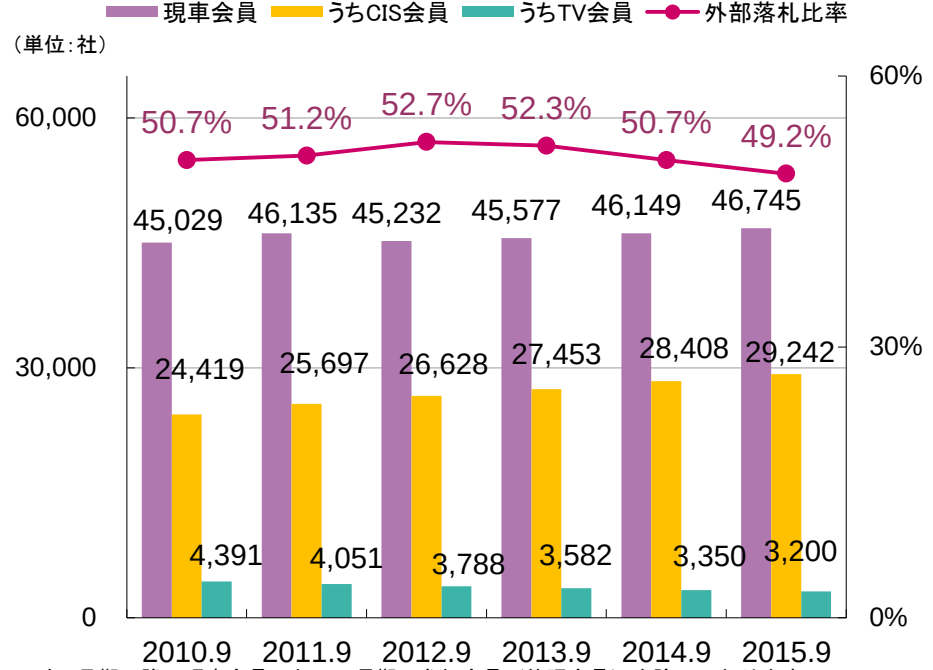


【1台当たり成約手数料 7,941円（前年同期比+83円）】

- ・ 東京・岡山会場など、一部のコーナーで値上げを実施（プラス要因）
- ・ 手数料単価の低い大口会員の割合が増加（マイナス要因）



※1台当たり落札手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。

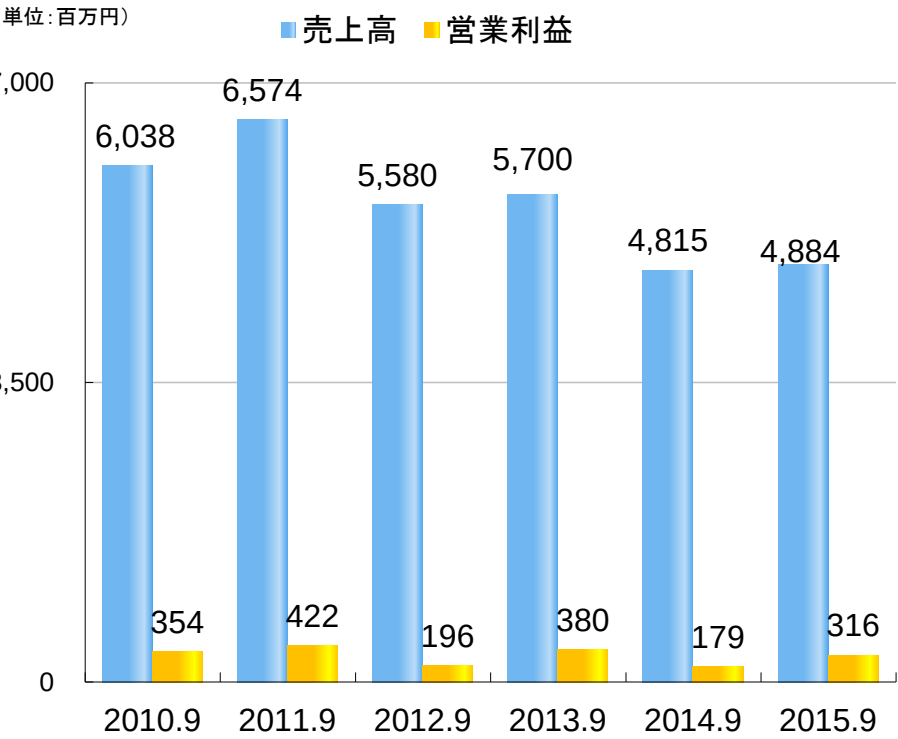
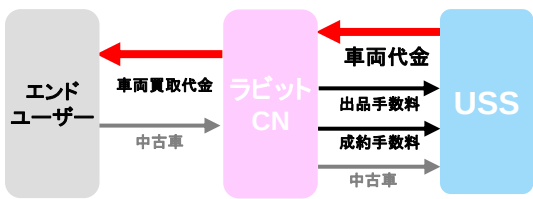


※2012年9月期以降、現車会員において長期不参加会員（休眠会員）を除いております。
※外部落札比率は、2015年9月期より衛星TV経由の落札件数について集計方法を変更しておりますが、過年度の数値についても同様に修正しております。

【1台当たり落札手数料 11,428円（前年同期比+318円）】

- ・ 2015年7月より外部落札手数料および商談手数料の値上げを実施
（外部落札手数料：衛星TV11,000円⇒12,000円 CIS（インターネット）16,000円⇒17,000円）
- ・ 外部落札比率49.2%（前年同期実績 50.7%）

中古自動車等買取販売事業 業績の状況（４月～９月）



(単位: 百万円)

	2014. 9	2015. 9	前年同期比
売上高	4, 815	4, 884	101. 4%
営業利益 (売上比)	179 (3. 7%)	316 (6. 5%)	175. 8%

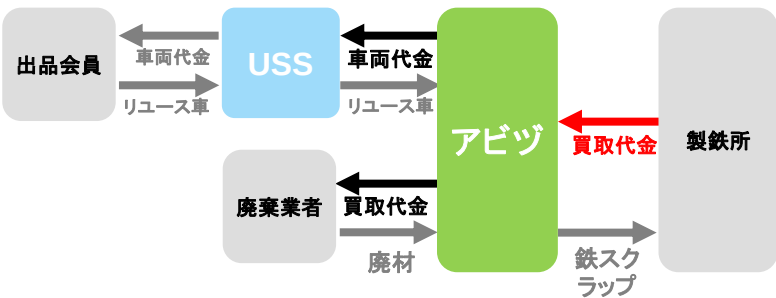
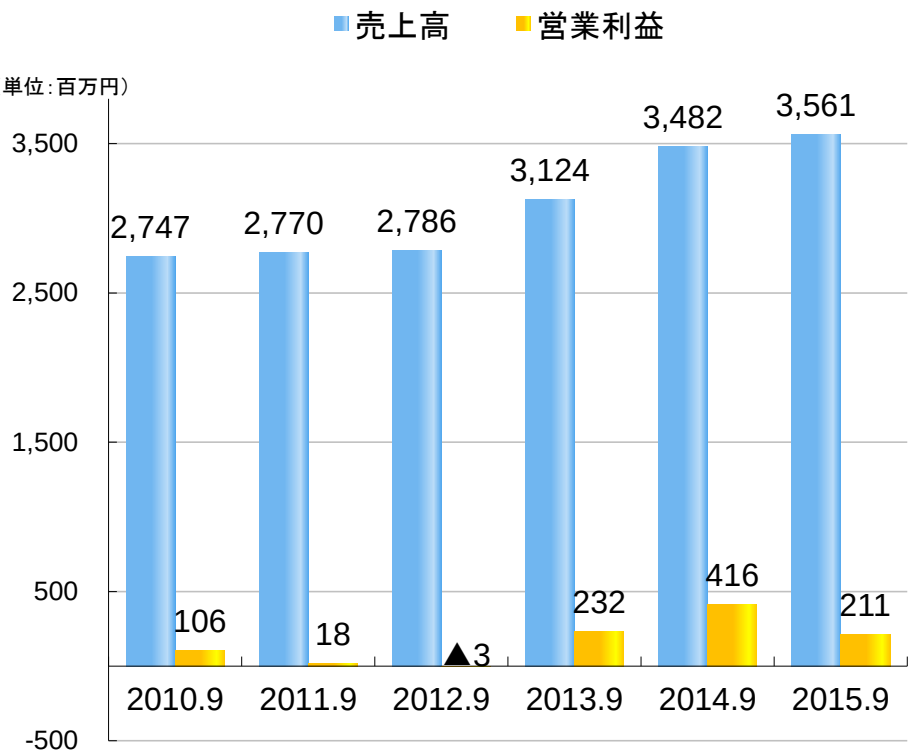
【ラビット事業 売上高3,338百万円（前年同期比104.6%）、営業利益287百万円（前年同期比203.9%）】

・オークション相場の上昇により台当たり粗利益が増加したことに加え、取扱台数の増加により増収増益

【事故現状車買取販売事業 売上高1,546百万円（前年同期比95.2%）、営業利益29百万円（前年同期比74.9%）】

・取扱台数の減少などにより減収減益

その他の事業（リサイクル事業等）業績の状況（4月～9月）



(単位: 百万円)

	2014. 9	2015. 9	前年同期比
売上高	3, 482	3, 561	102. 3%
営業利益 (売上比)	416 (12. 0%)	211 (5. 9%)	50. 7%

【アビツ 売上高2,590百万円（前年同期比102.1%）、営業利益165百万円（前年同期比56.0%）】
・自動車部品の売上が増加したものの、鉄スクラップ相場が低調に推移したことなどにより増収減益

【カークエスト東洋事業部 売上高636百万円（前年同期比107.3%）、営業損失18百万円（前年同期実績 営業利益41百万円）】
・主力製品であるカラー着色弾性舗装用ゴム製品の販売は増加し増収
・原材料単価の上昇や長期在庫の処分費用の発生などにより営業損失

【USSロジスティクス・インターナショナル・サービス 売上高287百万円（前年同期比94.2%）、営業利益43百万円（前年同期比70.1%）】
・取扱台数の減少により減収減益

※2015年10月1日付で株式会社カークエスト東洋事業部は、同社が新設分割により設立した株式会社東洋ゴムチップにより承継されております。なお株式会社東洋ゴムチップは2015年12月1日付で株式会社エンビプロ・ホールディングス（5698.T）に売却予定となっております。

2016年3月期の業績見通し

株主還元

中期的な価値創造について



東洋ゴムチップの売却により連結業績予想を修正

(単位:百万円)

	2015.3 実績	2016.3 当初計画 5/13発表	修正額	2016.3 修正計画 11/9発表	修正計画／前期比
売上高	67,466	71,200	▲1,200	70,000	103.8%
売上原価 (売上比)	25,774 (38.2%)	27,315 (38.4%)	▲1,026	26,289 (37.6%)	102.0%
売上総利益 (売上比)	41,691 (61.8%)	43,884 (61.6%)	▲173	43,710 (62.4%)	104.8%
販売費及び一般管理費 (売上比)	8,279 (12.3%)	8,884 (12.5%)	▲373	8,510 (12.2%)	102.8%
営業利益 (売上比)	33,411 (49.5%)	35,000 (49.2%)	200	35,200 (50.3%)	105.4%
経常利益 (売上比)	34,027 (50.4%)	35,600 (50.0%)	300	35,900 (51.3%)	105.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益(売上比)	21,661 (32.1%)	23,400 (32.9%)	—	23,400 (33.4%)	108.0%
1株当たり 当期純利益(円)	83.79	90.49	—	90.48	108.0%

2016年3月期オートオークション取扱台数計画

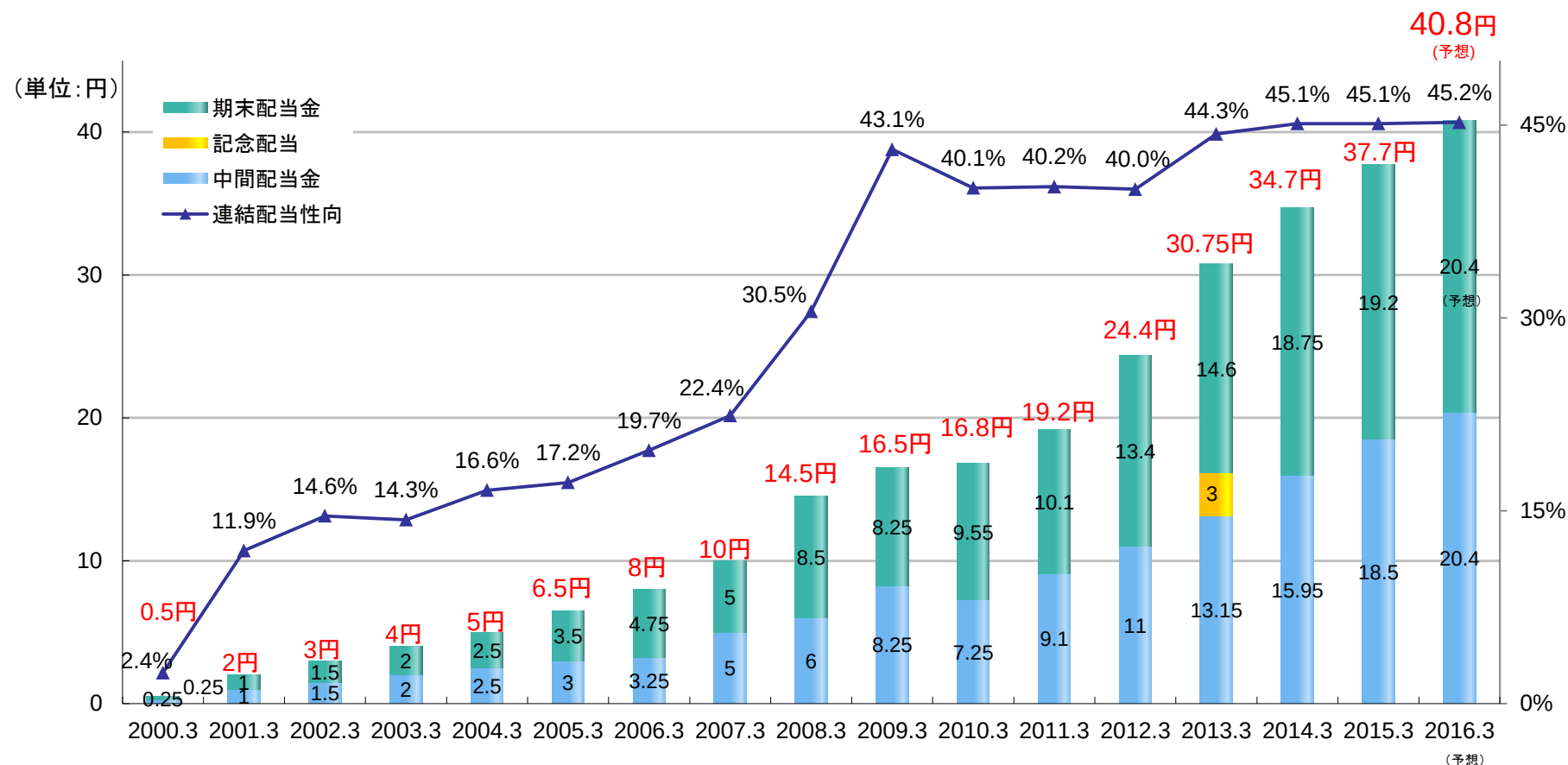
	2016.3 出品台数	前期比	2016.3 成約台数	前期比	2016.3 成約率	前期実績
当初計画(5/13発表)	251.0万台	106.7%	155.6万台	100.7%	62.0%	65.7%
修正	▲5.8万台	▲2.5%	0.6万台	+0.4%	+1.7%	—
修正計画(11/9発表)	245.2万台	104.2%	156.2万台	101.1%	63.7%	65.7%

株主還元 ①配当政策について

□配当に関する基本方針 **連結配当性向45%以上**

□2016年3月期の1株当たり配当予想**40.8円**(前期比3.1円増配)

□株式上場以来**16期連続増配**予想



株主還元 ②自己株式取得と総還元性向について

(単位:百万円)

	2000. 3	2001. 3	2002. 3	2003. 3	2004. 3	2005. 3	2006. 3	2007. 3
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3, 543	4, 493	5, 489	7, 645	8, 907	11, 814	13, 203	14, 390
配当金 支払総額	88	532	802	1, 095	1, 529	2, 049	2, 589	3, 204
自己株取得 総額	42	—	0	5	2	2	1, 757	4, 525
株主還元総額	130	532	802	1, 100	1, 532	2, 051	4, 346	7, 730
総還元性向	3. 6%	11. 9%	14. 6%	14. 4%	16. 7%	17. 2%	33. 0%	53. 8%

	2008. 3	2009. 3	2010. 3	2011. 3	2012. 3	2013. 3	2014. 3	2015. 3
親会社株主に 帰属する 当期純利益	15, 200	12, 003	12, 717	13, 971	17, 054	18, 346	19, 966	21, 661
配当金 支払総額	4, 641	5, 126	5, 059	5, 601	6, 736	7, 968	8, 995	9, 773
自己株取得 総額	0	8, 940	4, 671	4, 950	10, 815	12, 309	0	0
株主還元総額	4, 641	14, 066	9, 731	10, 552	17, 551	20, 278	8, 995	9, 773
総還元性向	30. 5%	117. 6%	76. 8%	75. 6%	103. 5%	111. 4%	45. 1%	45. 1%

※自己株取得総額は、USS従業員持株会専用信託が取得した株式総額を含めておりません。

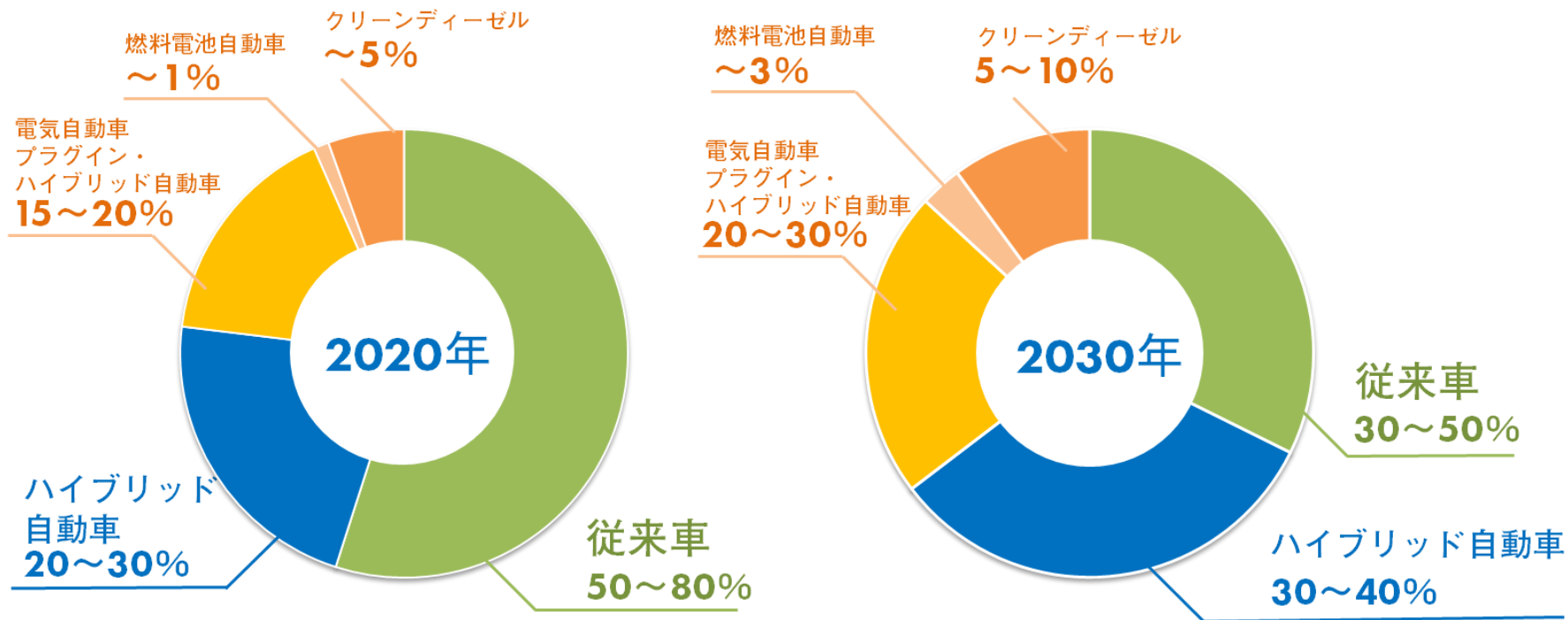
※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

中期的な経営方針と価値創造モデル

来るべき次世代自動車社会にむけて

低炭素社会の実現に向け、次世代自動車（HEV、EV、PHEV、FCV、クリーンディーゼル車、CNG車等）の開発、普及が今後一層加速していくことは間違いありません。

中古車市場においても中古次世代自動車の流通台数は増加していくことでしょう。



<2020年・2030年の乗用車別普及目標(政府目標)>

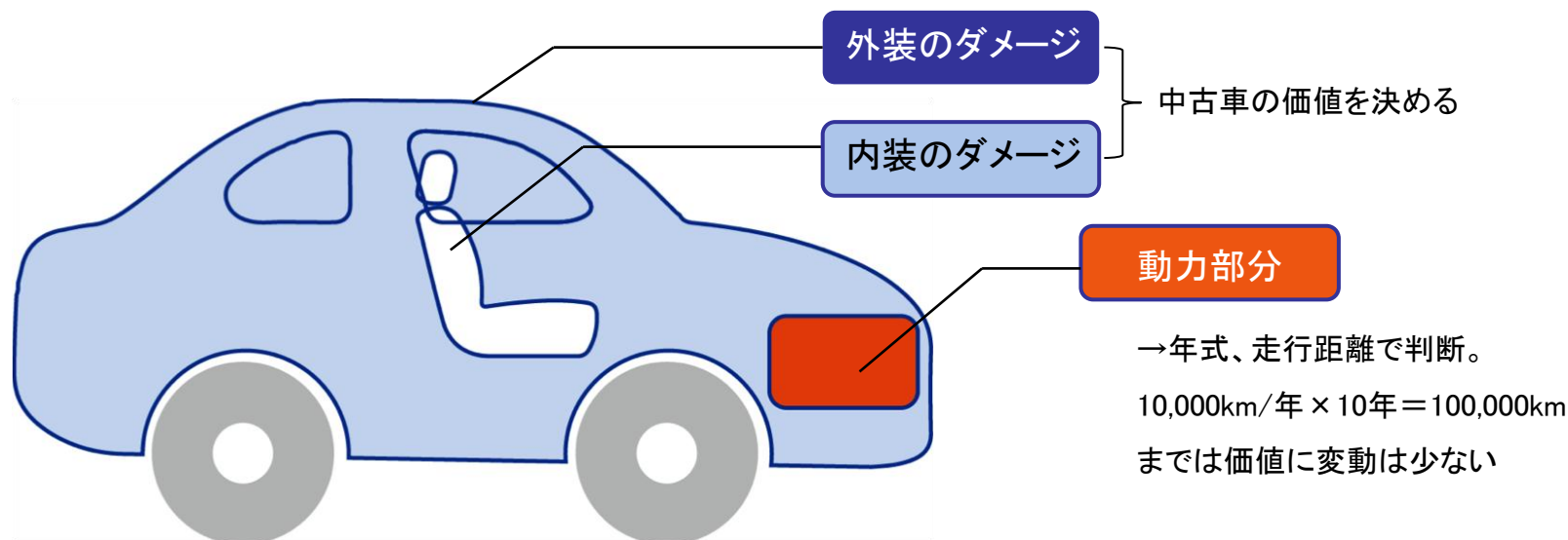
中期的な経営方針と価値創造モデル

来るべき次世代自動車社会にむけて

今後の次世代自動車（HEV、EV、PHEV、FCV、クリーンディーゼル車、CNG車等）の普及状況、そしてその中古車市場への影響については、不確定要素が多いのが現状です。

様々な動力源を持つ次世代自動車ですが、動力部分は新車登録から約10年間は価値にさほどの影響はなく、中古車としての価値を決めるのはむしろ内外装のダメージ具合に依るとも言えます。

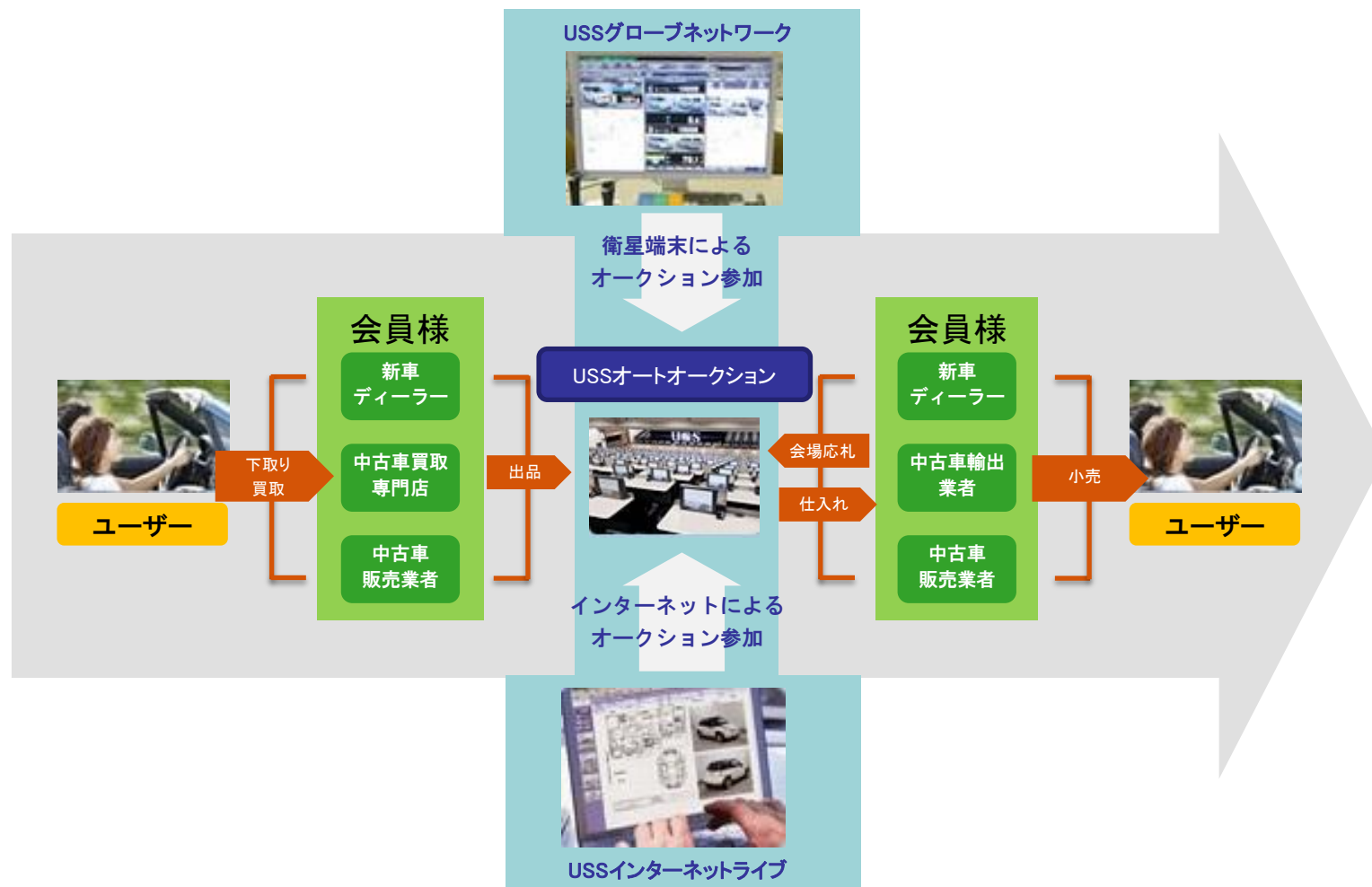
従って、次世代自動車が普及する将来においても、従来車向けの戦略が有効であると考えます。



中期的な経営方針と価値創造モデル

次世代自動車社会におけるオートオークションの仕組み

中古自動車の売買においては、「手続きの煩雑さ」、「品質面の不安」、「高価な買い物」などの理由から、次世代自動車社会においても個人間売買は根付きにくく、オートオークションの仕組みを利用したB to Bの取引が引き続き主流になっていくものと考えられます。



中期的な経営方針と価値創造モデル

存在感を増す中古車輸出市場

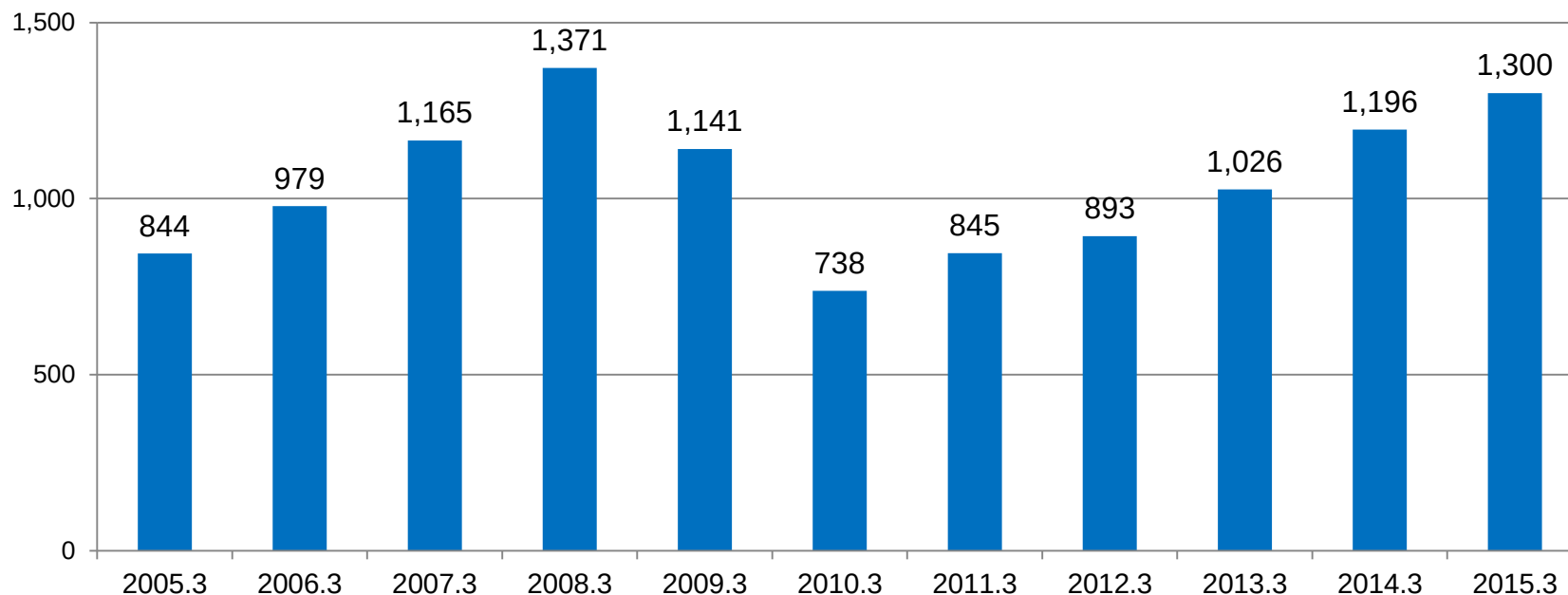
リーマンショックの影響による輸出台数減少や、ロシアをはじめ各国の輸入規制による変動もありますが、新興国の需要は固く、中古車輸出市場は拡大しています。

今後国内市場が大幅に拡大することは考えづらく、引き続き中古車輸出市場がオートオークション市場を底支えすると考えられます。

更には、TPP発効により、将来的に中古車関税が無くなる可能性もあり、中古車輸出の拡大により下取り、買取価格の上昇が期待されるとともに、次世代自動車への買替サイクルの短縮も期待できます。

(単位:千台)

＜中古車輸出台数の推移＞

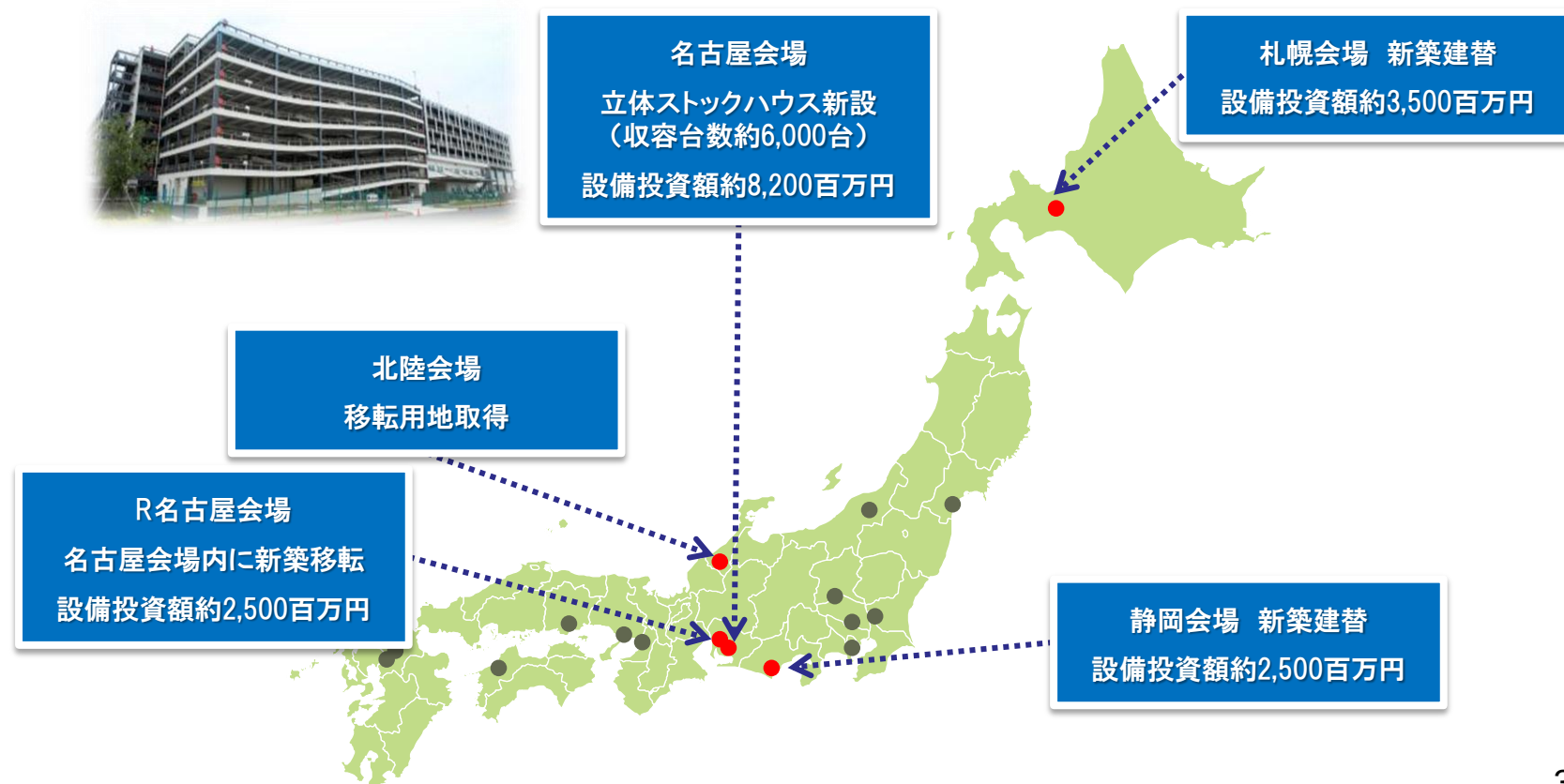


中期的な経営方針に基づく戦略の展開

拠点戦略を中心とした会員様価値の創造

次世代自動車社会へのシフト、中古車輸出市場の拡大など、中古車やオートオークションを取り巻く環境は変化していきますが、USSでは変化する市場に柔軟に対応していくとともに、従来通り、全国各地の拠点整備に投資を続けていきます。

会員様の利便性を高めることで、地域で一番のオートオークション会場を作ることに注力し、圧倒的なシェアの獲得を狙います。



中期的な経営方針に基づく戦略の展開

■ 価格戦略

- 大規模会場の出品台数強化のため、会場単位の手数料割戻し制度を導入
- 7月から衛星TV、インターネットの外部落札手数料をともに1,000円値上げ
(2016年3月期は、7月から3月までの9か月間で566百万円増収見込み)
- 7月から全17会場の商談落札手数料を1台当たり10,000円に統一
(2016年3月期は、7月から3月までの9か月間で420百万円増収見込み)

中期的な経営方針に基づく戦略の展開

■ ネットワーク戦略

- インターネットC I S情報サービスにて、中古車輸出支援サイトを構築し、将来的には、代金決済仲介、輸送手配仲介など中古車輸出を網羅的に支援できるサービス提供を目指す。

■ その他

- 連結子会社株式会社カークエストで廃ゴムのリサイクル事業を行う東洋事業部を2015年10月1日付で会社分割し、同年12月1日付で、資源リサイクル事業大手の株式会社エンビプロ・ホールディングス（5698.T）に売却予定。
- 当社30%出資の関連会社でU S S横浜会場およびU S S神戸会場のオークション施設を利用し、中古バイクのオークションを運営している株式会社ジャパンバイクオークションについて、当社出資比率を66%に引き上げ子会社化。（連結業績への影響は、確定次第開示いたします。）

〒476-0005

愛知県東海市新宝町507-20

株式会社ユー・エス・エス

統括本部 総務部

TEL : 052-689-1129

FAX : 052-604-1915

Mail : irinfo@ussnet.co.jp

参考元

日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、自動車リサイクル促進センター
(株)ユーストカー、財務省貿易統計、経済産業省

〈当資料取り扱い上の注意点〉

本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。

将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しには、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

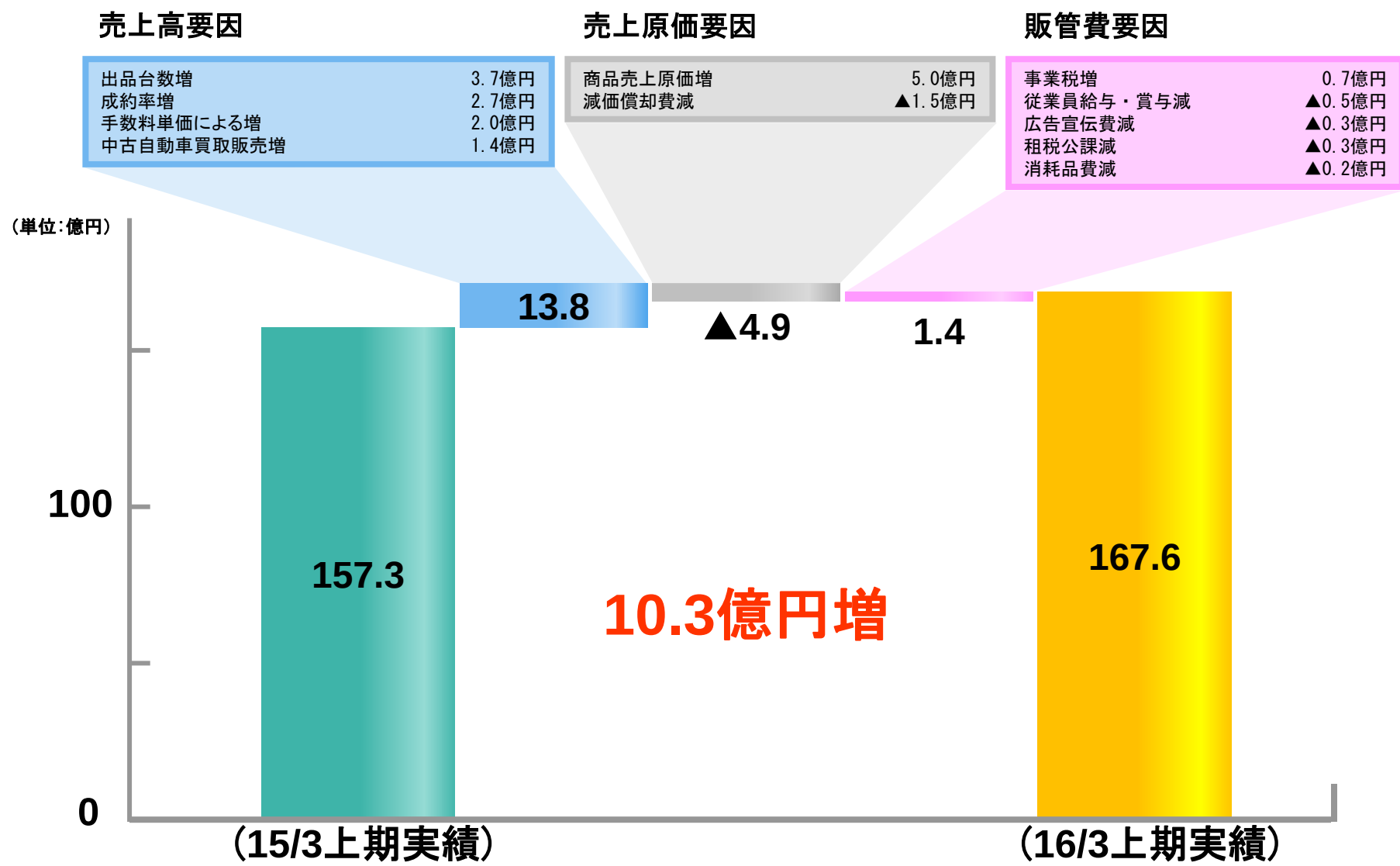
參考資料

2016年3月期第2四半期

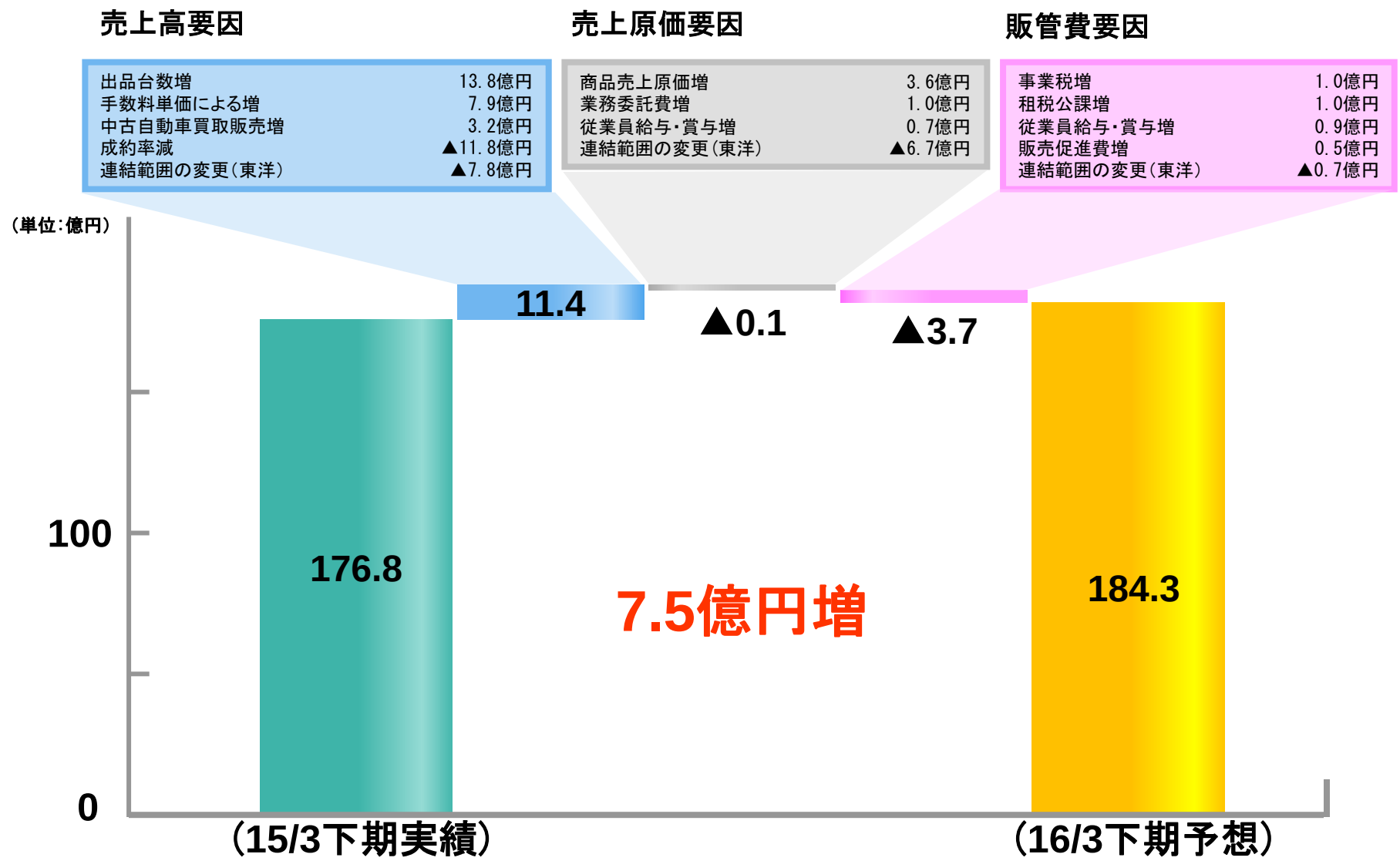
連結業績詳細



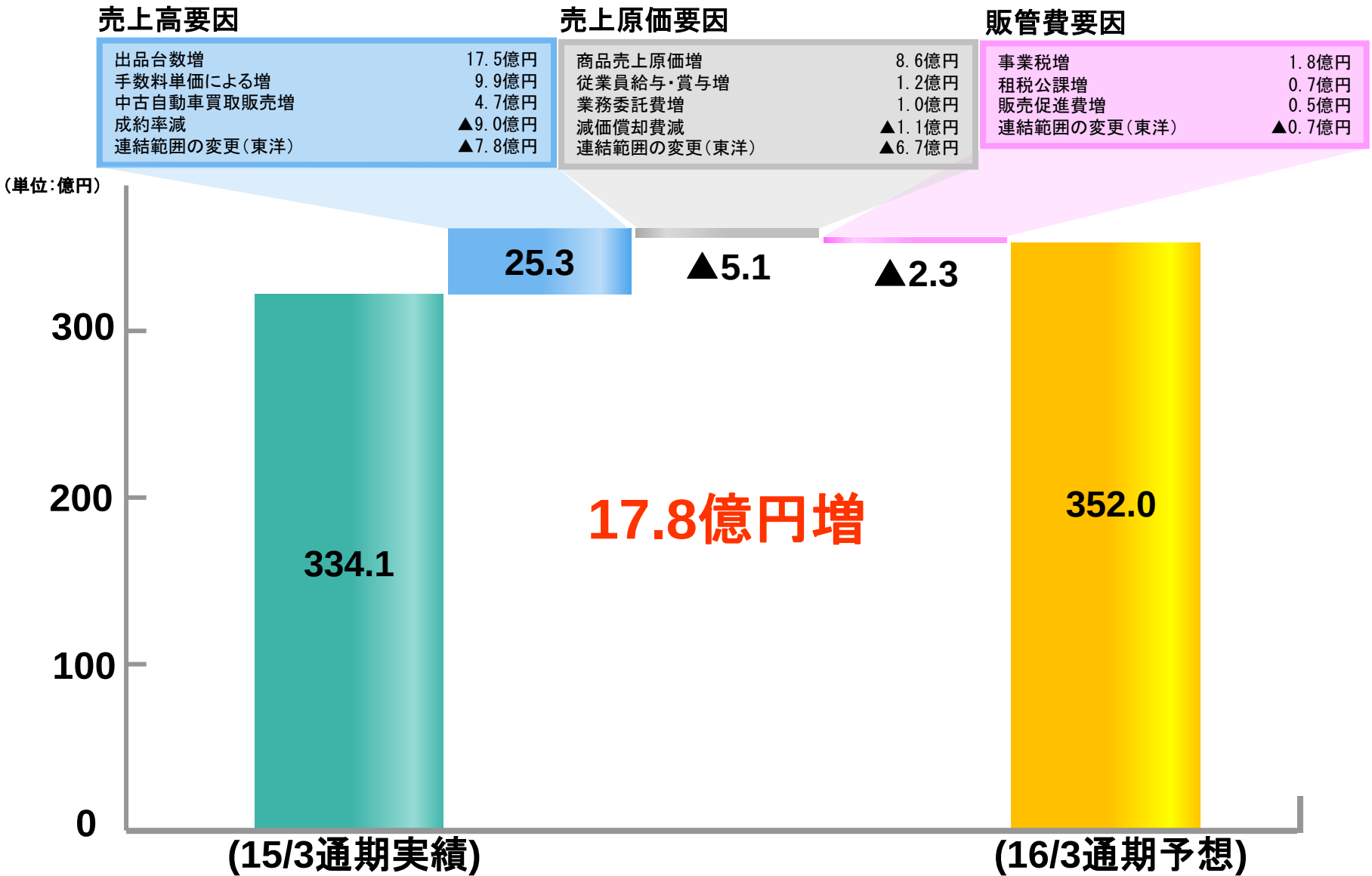
営業利益変動要因



営業利益変動要因



営業利益変動要因



2016年3月期第2四半期累計 会場別オークション実績

2015年4月～9月までの6か月間 (単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2015.9	2014.9	2015.9	2014.9	増減率	2015.9	2014.9	増減率	2015.9	2014.9
東京	24	24	313,960	311,554	0.8%	225,988	216,151	4.6%	72.0%	69.4%
名古屋	25	24	219,792	207,338	6.0%	136,740	124,255	10.0%	62.2%	59.9%
九州	25	24	94,157	89,788	4.9%	57,056	52,857	7.9%	60.6%	58.9%
横浜	25	26	92,772	95,860	▲3.2%	62,404	65,944	▲5.4%	67.3%	68.8%
札幌	25	24	71,033	68,708	3.4%	42,275	41,098	2.9%	59.5%	59.8%
R-名古屋	24	24	60,298	53,751	12.2%	51,384	46,993	9.3%	85.2%	87.4%
大阪	24	24	57,102	61,759	▲7.5%	35,536	38,172	▲6.9%	62.2%	61.8%
静岡	24	24	35,122	40,223	▲12.7%	20,422	23,145	▲11.8%	58.1%	57.5%
岡山	24	24	33,609	35,137	▲4.3%	21,853	20,818	5.0%	65.0%	59.2%
東北	26	24	33,513	34,419	▲2.6%	25,393	24,681	2.9%	75.8%	71.7%
群馬	24	24	31,054	29,856	4.0%	20,502	20,122	1.9%	66.0%	67.4%
神戸	26	24	29,667	21,185	40.0%	16,359	12,323	32.8%	55.1%	58.2%
埼玉	24	24	23,104	25,454	▲9.2%	12,885	14,027	▲8.1%	55.8%	55.1%
福岡	25	24	21,604	20,869	3.5%	9,506	9,059	4.9%	44.0%	43.4%
新潟	25	24	21,558	20,103	7.2%	10,655	9,990	6.7%	49.4%	49.7%
北陸	24	24	9,149	10,091	▲9.3%	5,731	6,702	▲14.5%	62.6%	66.4%
合計	394	386	1,147,494	1,126,095	1.9%	754,689	726,337	3.9%	65.8%	64.5%

オートオークション実績の推移（年度）

（単位：台、％）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2013年度	210,673	169,208	177,966	178,045	161,830	183,512	1,081,234	211,744	207,958	165,509	177,304	201,844	259,596	1,223,955	2,305,189
	増減率	▲6.9	▲3.6	▲8.8	▲0.7	3.5	▲2.0	▲3.4	15.5	12.5	17.9	21.4	13.2	4.9	13.3	4.8
	2014年度	225,022	181,292	177,858	193,656	157,114	191,153	1,126,095	220,851	195,116	167,056	177,089	206,068	260,866	1,227,046	2,353,141
	増減率	6.8	7.1	▲0.1	8.8	▲2.9	4.2	4.1	4.3	▲6.2	0.9	▲0.1	2.1	0.5	0.3	2.1
	2015年度	240,027	180,560	188,060	198,744	143,557	196,546	1,147,494	221,602						221,602	1,369,096
	増減率	6.7	▲0.4	5.7	2.6	▲8.6	2.8	1.9	0.3						—	—
成約台数	2013年度	132,619	116,364	120,690	121,819	109,824	124,352	725,668	139,285	134,837	108,286	122,646	139,446	170,839	815,339	1,541,007
	増減率	7.5	11.7	3.0	8.1	10.2	2.3	6.9	17.2	11.2	18.1	18.9	8.3	4.9	12.2	9.7
	2014年度	134,692	115,560	115,299	125,786	104,082	130,918	726,337	146,176	127,786	108,731	121,659	142,503	172,041	818,896	1,545,233
	増減率	1.6	▲0.7	▲4.5	3.3	▲5.2	5.3	0.1	4.9	▲5.2	0.4	▲0.8	2.2	0.7	0.4	0.3
	2015年度	146,183	116,850	128,131	134,479	99,117	129,929	754,689	146,362						146,362	901,051
	増減率	8.5	1.1	11.1	6.9	▲4.8	▲0.8	3.9	0.1						—	—
成約率	2013年度	63.0	68.8	67.8	68.4	67.9	67.8	67.1	65.8	64.8	65.4	69.2	69.1	65.8	66.6	66.8
	2014年度	59.9	63.7	64.8	65.0	66.2	68.5	64.5	66.2	65.5	65.1	68.7	69.2	65.9	66.7	65.7
	2015年度	60.9	64.7	68.1	67.7	69.0	66.1	65.8	66.0						—	—

※2014年2月に発生した大雪の影響により、2014年2月において、群馬会場でオークションを1回休催しました。

連結業績の推移（詳細）

（単位：百万円）

	実績					予想
	2011. 3	2012. 3	2013. 3	2014. 3※3	2015. 3	2016. 3
（オートオークション事業）						
出品手数料	10,822	12,154	11,817	12,241	12,636	13,176
成約手数料	10,559	10,984	10,873	11,958	12,083	12,303
落札手数料	14,142	15,026	15,626	17,190	17,096	18,174
商品売上高	848	805	624	905	1,166	1,580
その他の営業収入	6,804	6,869	6,967	7,184	7,299	7,596
オートオークション事業計	43,177	45,840	45,909	49,479	50,281	52,831
（中古自動車等買取販売事業）						
中古自動車買取販売	8,456	8,535	8,106	7,867	6,736	7,211
事故現状車買取販売	4,038	3,940	3,438	3,754	3,347	3,434
中古自動車等買取販売事業計	12,494	12,476	11,545	11,621	10,083	10,645
（その他の事業）						
廃自動車等のリサイクル	4,566	4,275	4,016	4,816	5,022	5,172
廃ゴムのリサイクル	1,178	1,250	1,335	1,498	1,383	636
中古自動車の輸出手続代行サービス	-	166	437	500	609	628
その他	-	-	-	32	84	84
その他の事業計	5,745	5,692	5,789	6,848	7,100	6,522
売上高	61,417	64,009	63,243	67,949	67,466	70,000
営業利益	24,332	27,952	29,304	32,680	33,411	35,200
経常利益	24,643	28,588	29,884	33,275	34,027	35,900
親会社株主に帰属する当期純利益	13,971	17,054	18,346	19,966	21,661	23,400

〈オートオークション関連〉

（単位：台、%、円、社、店）

出品台数	2,121,948	2,252,566	2,199,797	2,305,189	2,353,141	2,452,000
成約台数	1,361,599	1,414,813	1,405,072	1,541,007	1,545,233	1,562,000
成約率	64.2	62.8	63.9	66.8	65.7	63.7
1台当たり出品手数料 ※1	5,139	5,432	5,407	5,344	5,405	5,412
1台当たり成約手数料 ※1	7,831	7,832	7,802	7,821	7,882	7,943
1台当たり落札手数料 ※1	10,393	10,626	11,124	11,157	11,067	11,638
現車会員数	45,563	44,796	45,139	45,712	46,307	46,900
CIS（インターネット）会員数	24,688	25,957	27,072	28,007	28,815	29,487
TV（衛星）会員数	4,248	3,921	3,651	3,486	3,291	3,100
ラビット店舗数	176	180	180	171	170	173

〈設備投資・減価償却費〉

（単位：百万円）

設備投資（支出ベース）※2	7,629	804	1,620	8,858	2,490	10,000
減価償却費	4,529	3,885	3,432	3,672	3,397	3,281

※1 1台当たりの各手数料は連結相殺前の数値をもとに算出しております。 ※2 設備投資には、有形固定資産および無形固定資産（ソフトウェア等）を含んでおります。

※3 2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

主要財務データの推移（年度）

（単位：百万円）

	2005. 3	2006. 3	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3	2011. 3	2012. 3	2013. 3	2014. 3	2015. 3	増減率	過去10年 平均増減率
経営成績													
売上高	50,484	60,243	64,568	69,801	66,549	59,849	61,417	64,009	63,243	67,949	67,466	▲0.7%	2.9%
営業利益	20,673	23,103	24,817	27,200	22,568	21,940	24,332	27,952	29,304	32,680	33,411	2.2%	4.9%
経常利益	21,096	23,544	25,360	27,490	22,503	22,511	24,643	28,588	29,884	33,275	34,027	2.3%	4.9%
当期純利益	11,814	13,203	14,390	15,200	12,003	12,717	13,971	17,054	18,346	19,966	21,661	8.5%	6.2%
財政状態													
総資産	115,704	131,908	146,172	150,737	138,370	142,164	151,636	154,639	154,543	164,182	174,106	6.0%	4.2%
現預金	15,818	19,995	21,149	26,280	18,445	29,681	30,980	36,840	37,033	46,318	49,862	7.7%	12.2%
負債	29,901	33,841	40,184	33,159	23,428	23,773	29,689	33,541	34,866	32,080	30,067	▲6.3%	0.1%
有利子負債	7,490	5,200	5,355	3,064	2,716	1,806	1,097	1,746	1,148	670	360	▲46.2%	▲26.2%
純資産	85,803	98,067	105,988	117,577	114,941	118,390	121,947	121,097	119,676	132,102	144,039	9.0%	5.3%
自己資本	84,877	97,391	104,985	117,130	114,771	118,146	121,638	120,582	119,112	131,348	143,098	8.9%	5.4%
1株当たりデータ													
EPS（円）	37.76	40.70	44.71	47.51	38.27	41.88	47.80	60.92	69.35	77.29	83.79	8.4%	8.3%
配当金（円）	6.50	8.00	10.00	14.50	16.50	16.80	19.20	24.40	30.75	34.70	37.70	8.6%	19.2%
その他													
営業利益率（%）	40.9	38.4	38.4	39.0	33.9	36.7	39.6	43.7	46.3	48.1	49.5	—	—
ROE（%）	15.5	14.5	14.2	13.7	10.4	10.9	11.7	14.1	15.3	15.9	15.8	—	—
ROA（%）	20.3	19.0	18.2	18.5	15.6	16.0	16.8	18.7	19.3	20.9	20.1	—	—
配当性向（%）	17.2	19.7	22.4	30.5	43.1	40.1	40.2	40.0	44.3	45.1	45.1	—	—
自己資本比率（%）	73.4	73.8	71.8	77.7	82.9	83.1	80.2	78.0	77.1	80.0	82.2	—	—
自己株式（株）	17,890	1,440,060	6,717,730	6,718,010	21,056,870	29,364,740	23,647,810	41,280,210	55,067,530	54,828,566	54,691,235	▲0.3%	123.1%
現車会員数（社）	34,420	37,157	40,959	42,751	43,307	44,317	45,563	44,796	45,139	45,712	46,307	1.3%	3.0%

※上記の1株当たりデータおよび自己株式は、株式分割（2013年10月1日効力発生日）を遡及して修正表示しております。

※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

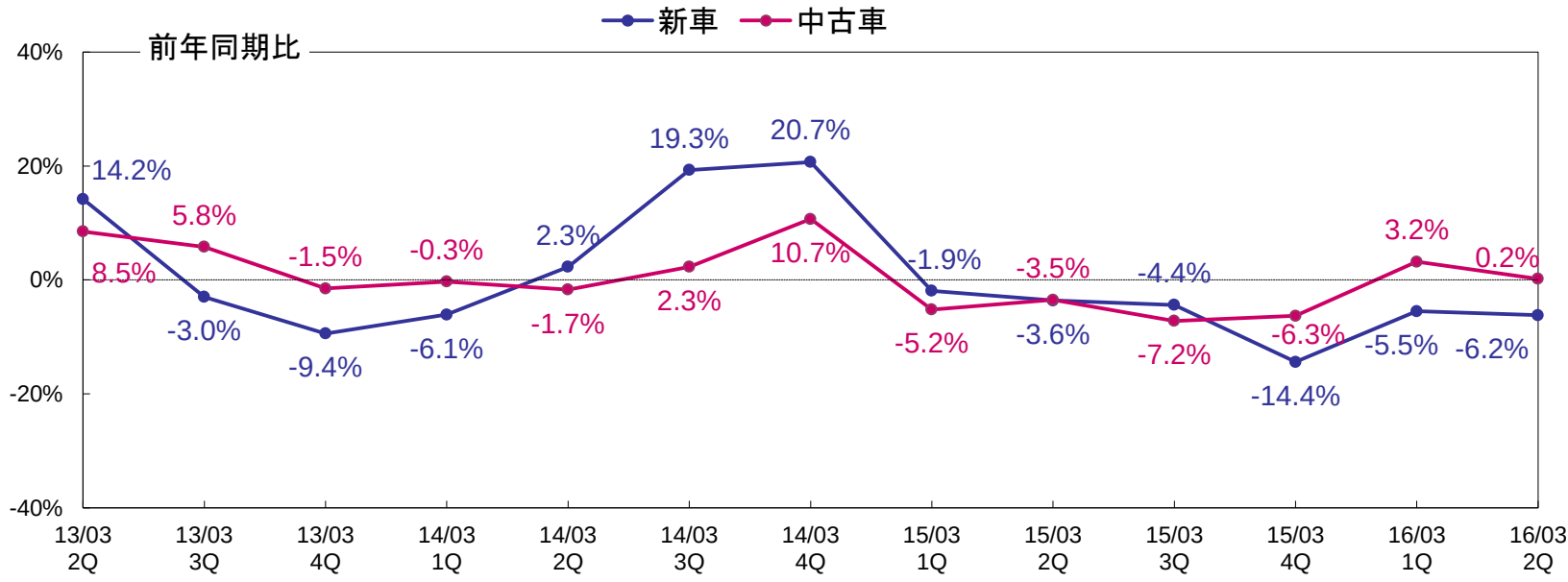
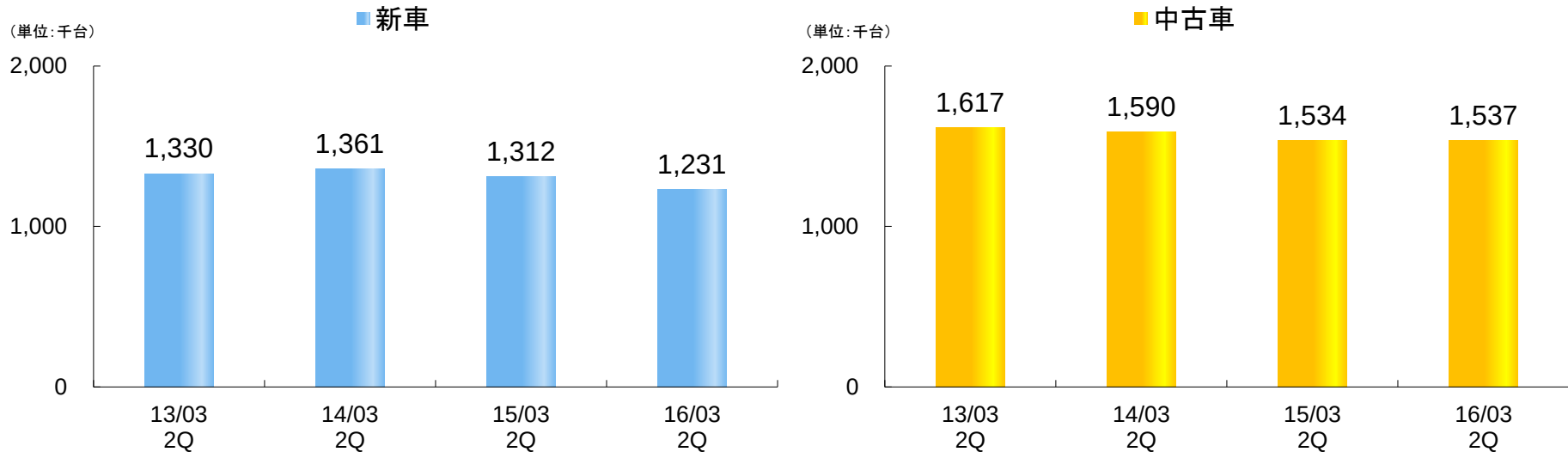
参考資料

2016年3月期第2四半期

業界環境について



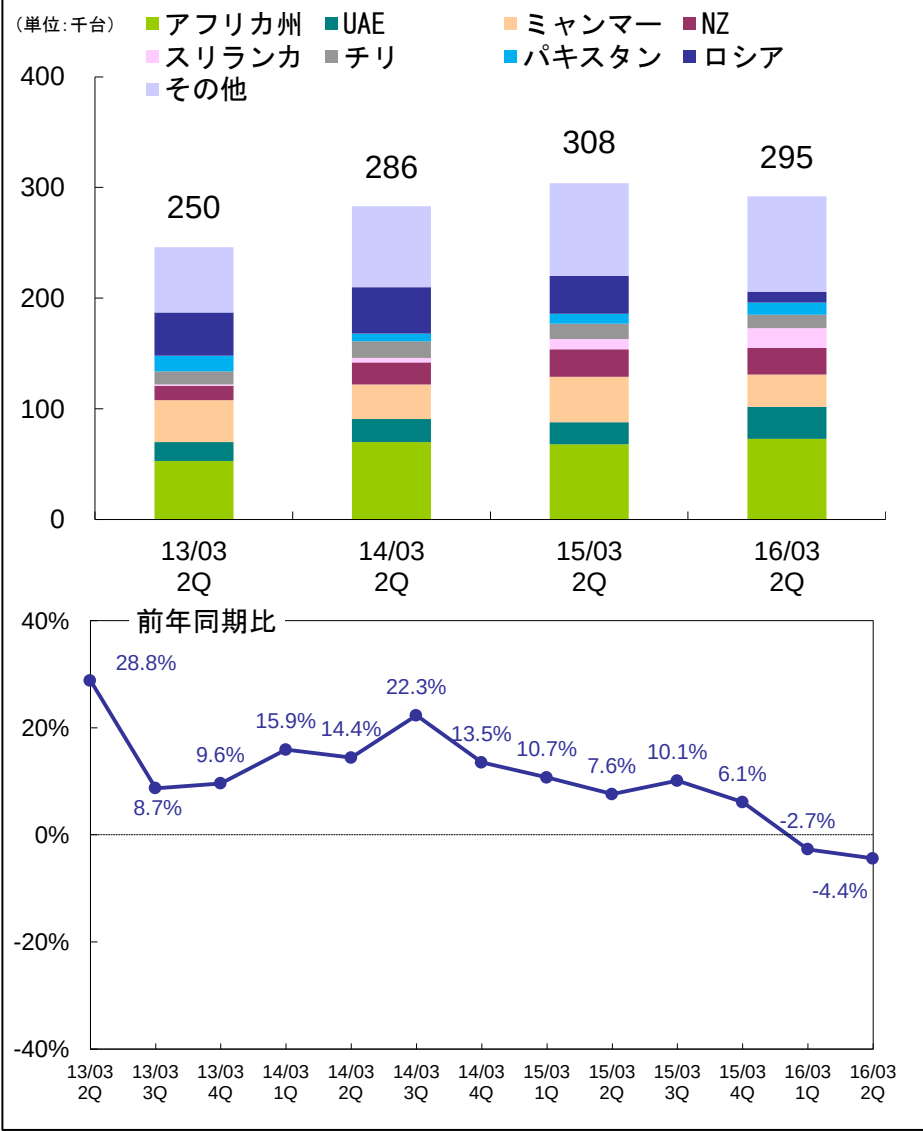
新車・中古車登録台数の推移



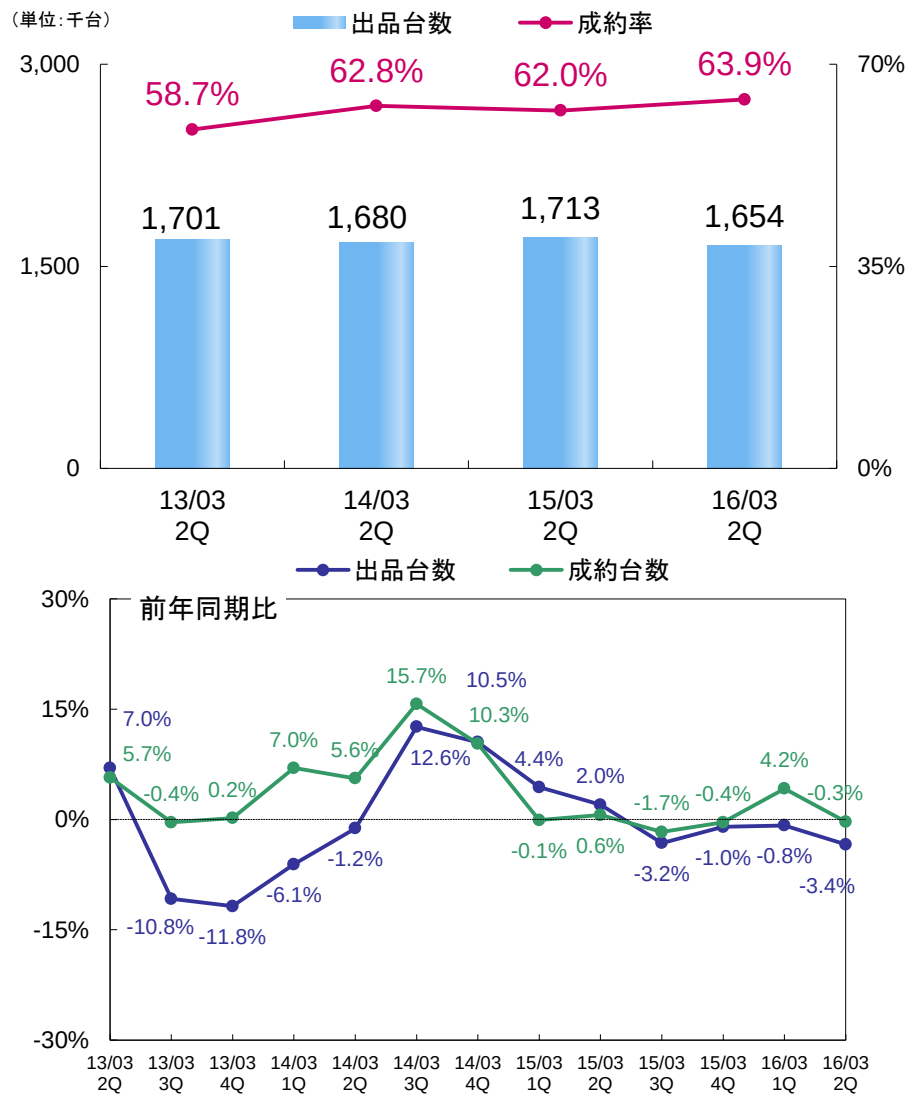
業界環境

自動車流通市場の推移②（7月から9月までの3か月間）

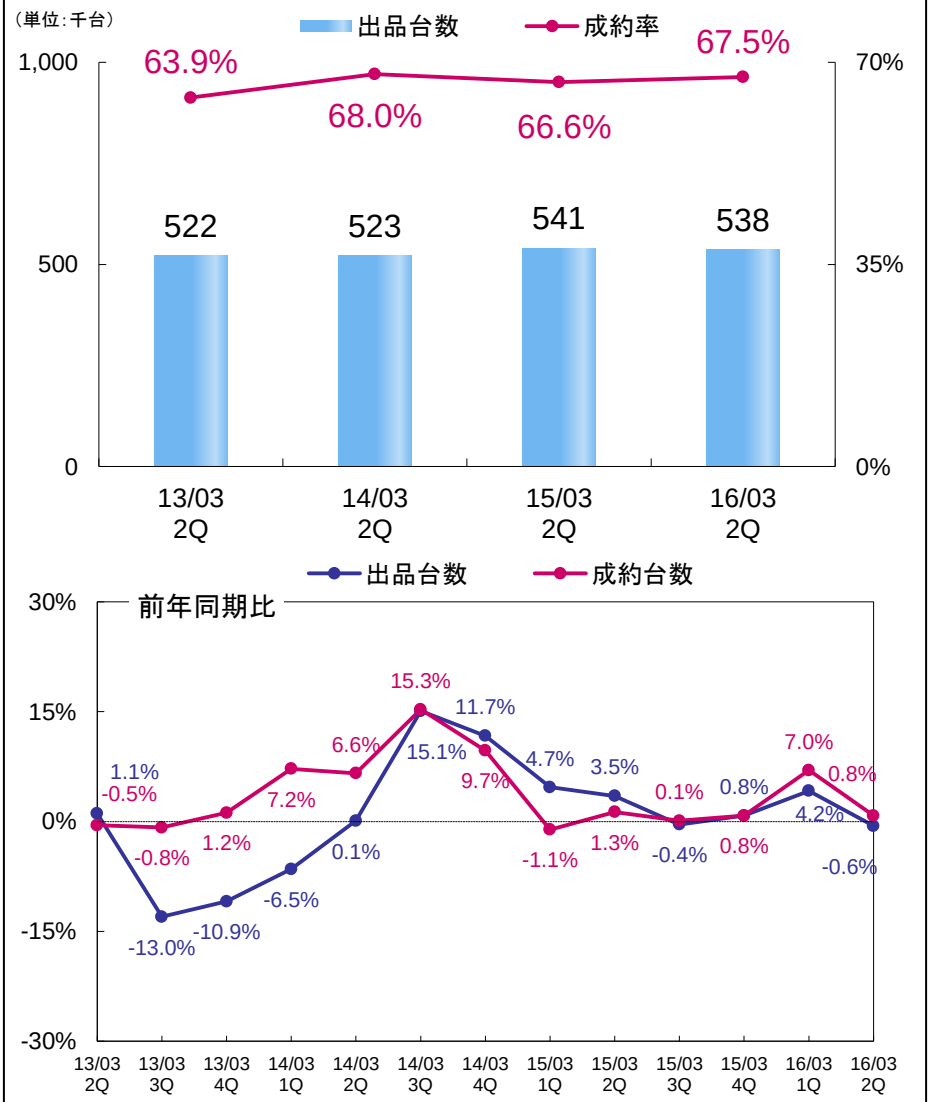
中古車輸出台数の推移



オートオークション市場の推移



USSオートオークション実績の推移



2016年3月期第2四半期（7月から9月までの3か月間）連結業績の概況

連結

(単位:百万円)

	2014. 3 2Q	2015. 3 2Q	2016. 3 2Q	前 同 期 年 比
売 上 高	15, 978	15, 971	16, 638	104. 2%
営業利益	7, 173	7, 677	8, 140	106. 0%

※2014年3月期第2四半期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

オートオークション

(単位:百万円)

	2014. 3 2Q	2015. 3 2Q	2016. 3 2Q	前 同 期 年 比
売 上 高	11, 662	11, 986	12, 493	104. 2%
営業利益	6, 822	7, 396	7, 848	106. 1%

※2014年3月期第2四半期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

中古自動車等買取販売

(単位:百万円)

	2014. 3 2Q	2015. 3 2Q	2016. 3 2Q	前 同 期 年 比
売 上 高	2, 847	2, 428	2, 462	101. 4%
営業利益	192	84	179	210. 7%

その他(リサイクル等)

(単位:百万円)

	2014. 3 2Q	2015. 3 2Q	2016. 3 2Q	前 同 期 年 比
売 上 高	1, 612	1, 714	1, 829	106. 7%
営業利益	125	157	57	36. 6%

参考資料

2015年3月期(昨年度)

連結業績について



2015年 3 月期 連結損益計算書

営業利益、経常利益、当期純利益ともに4期連続過去最高益を更新

(単位: 百万円)

	2014.3	2015.3	前期比	計 画 (2014年11月11日時点)	計画比
売上高	67,949	67,466	99.3%	67,500	99.9%
売上原価 (売上比)	26,459 (38.9%)	25,774 (38.2%)	97.4%	25,868 (38.3%)	99.6%
売上総利益 (売上比)	41,489 (61.1%)	41,691 (61.8%)	100.5%	41,631 (61.7%)	100.1%
販売費及び一般管理費 (売上比)	8,808 (13.0%)	8,279 (12.3%)	94.0%	8,631 (12.8%)	95.9%
営業利益 (売上比)	32,680 (48.1%)	33,411 (49.5%)	102.2%	33,000 (48.9%)	101.2%
経常利益 (売上比)	33,275 (49.0%)	34,027 (50.4%)	102.3%	33,500 (49.6%)	101.6%
当期純利益 (売上比)	19,966 (29.4%)	21,661 (32.1%)	108.5%	21,300 (31.6%)	101.7%
1株当たり 当期純利益 (円)	77.29	83.79	108.4%	82.40	101.7%

※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

【売上高】

- ・ オートオークション事業は、出品台数の増加により手数料収入が増加
- ・ 中古自動車等買取販売事業は、取扱台数の減少などにより減収
- ・ 廃自動車等のリサイクル事業は、取扱量の増加などにより増収

【売上原価】

- ・ 中古自動車等買取販売事業における商品売上原価の減少

【販売費及び一般管理費】

- ・ 租税公課、従業員給与・賞与、販売促進費などが減少

2015年3月期 連結貸借対照表

積極的な株主還元を進めているが、財務の安全性は高水準

(単位:百万円)

	2014. 3	2015. 3	増減額
流動資産	60,477	73,334	12,856
現金及び預金	46,318	49,862	3,544
オークション貸勘定	8,701	7,885	▲816
その他	5,458	15,586	10,128
固定資産	103,704	100,771	▲2,933
有形固定資産	92,337	91,388	▲948
無形固定資産	1,068	1,137	69
投資その他の資産	10,299	8,245	▲2,053
資産合計	164,182	174,106	9,923
流動負債	25,657	23,910	▲1,746
オークション借勘定	11,852	9,753	▲2,099
短期借入金	80	—	▲80
その他	13,724	14,157	433
固定負債	6,423	6,156	▲266
長期借入金	549	300	▲248
その他	5,873	5,855	▲17
負債合計	32,080	30,067	▲2,013
株主資本	136,466	148,654	12,187
その他の包括利益累計額	▲5,117	▲5,555	▲437
新株予約権	242	273	31
少数株主持分	510	666	155
純資産合計	132,102	144,039	11,936

【流動資産】

- ・ 現金及び預金は、35.4億円増加
- ・ その他は譲渡性預金の増加などにより101.2億円増加

【固定資産】

- ・ 投資その他の資産は、一年内の定期預金振替、有価証券の売却などにより20.5億円減少

※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

2015年3月期

連結キャッシュ・フロー計算書

	2014. 3	2015. 3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	26, 642	24, 287	▲2, 354
税金等調整前当期純利益	32, 676	34, 162	1, 485
減価償却費及びその他の償却費	3, 823	3, 532	▲291
のれん償却費	20	5	▲14
有形固定資産除売却損益（▲は益）	199	64	▲135
無形固定資産除売却損益（▲は益）	1	36	34
オークション勘定の増減額	626	▲1, 282	▲1, 909
法人税等の支払額	▲10, 152	▲13, 444	▲3, 291
その他	▲553	1, 213	1, 767
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	▲18, 751	▲19, 724	▲972
有形固定資産の取得による支出	▲8, 298	▲2, 121	6, 176
その他	▲10, 453	▲17, 602	▲7, 148
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	▲8, 105	▲9, 718	▲1, 613
借入金増減	▲326	▲329	▲3
自己株式の取得による支出	▲0	▲0	0
配当金の支払額	▲7, 918	▲9, 656	▲1, 738
その他	139	267	127
現金及び現金同等物の増減額	▲214	▲5, 155	▲4, 940
現金及び現金同等物の期首残高	34, 833	34, 618	▲214
現金及び現金同等物の期末残高	34, 618	29, 462	▲5, 155

（単位：百万円）

【営業活動CF】

- ・税金等調整前当期純利益 341.6億円
- ・法人税等の支払 134.4億円

【投資活動CF】

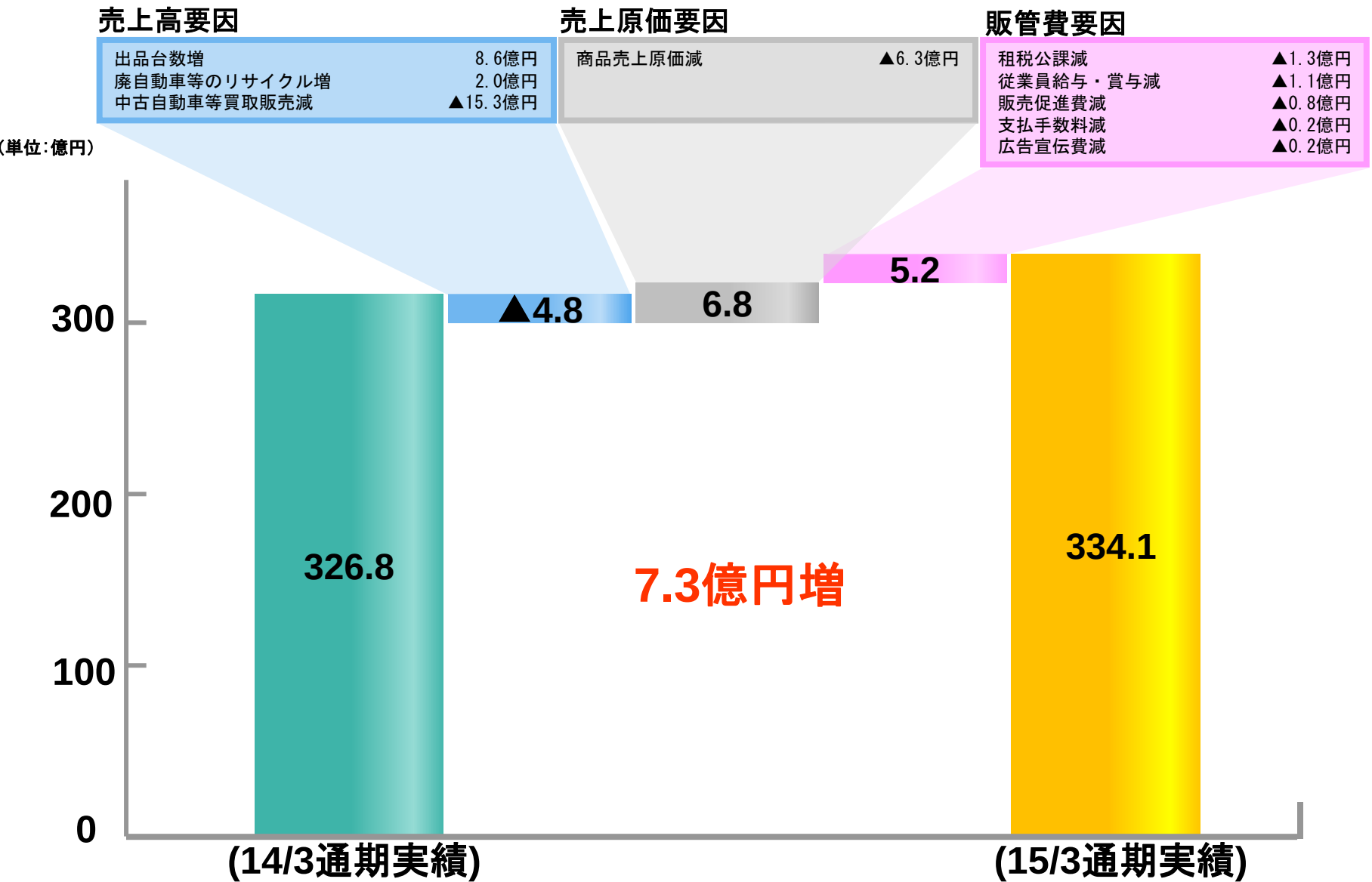
- ・岡山新会場の建設代金支払など
有形固定資産の取得による支出21.2億円
- ・その他は定期預金および譲渡性預金の増加などにより176.0億円の支出

【財務活動CF】

- ・配当金の支払 96.5億円

※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

営業利益変動要因

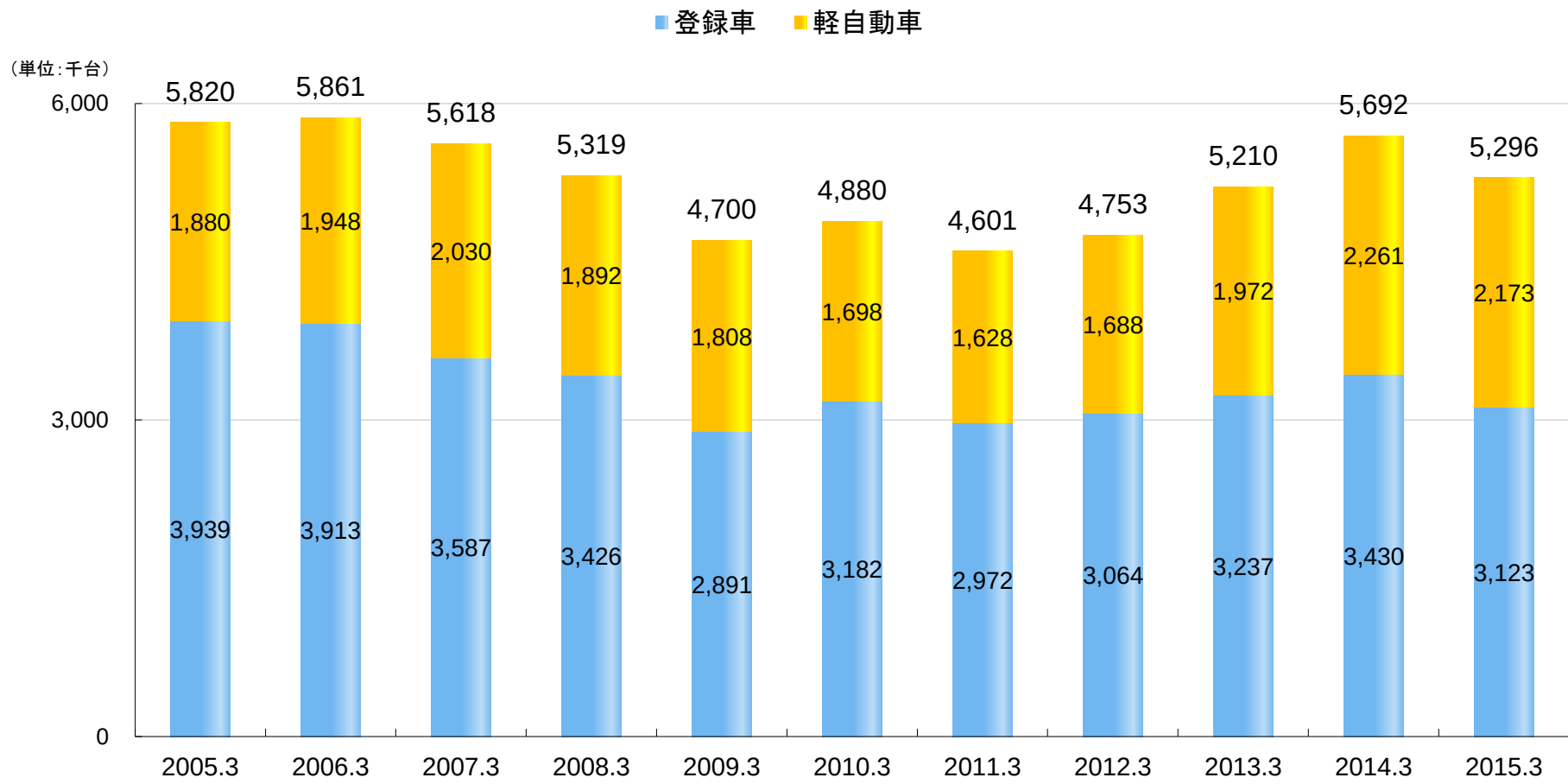


※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

2015年3月期(昨年度) 業界環境について

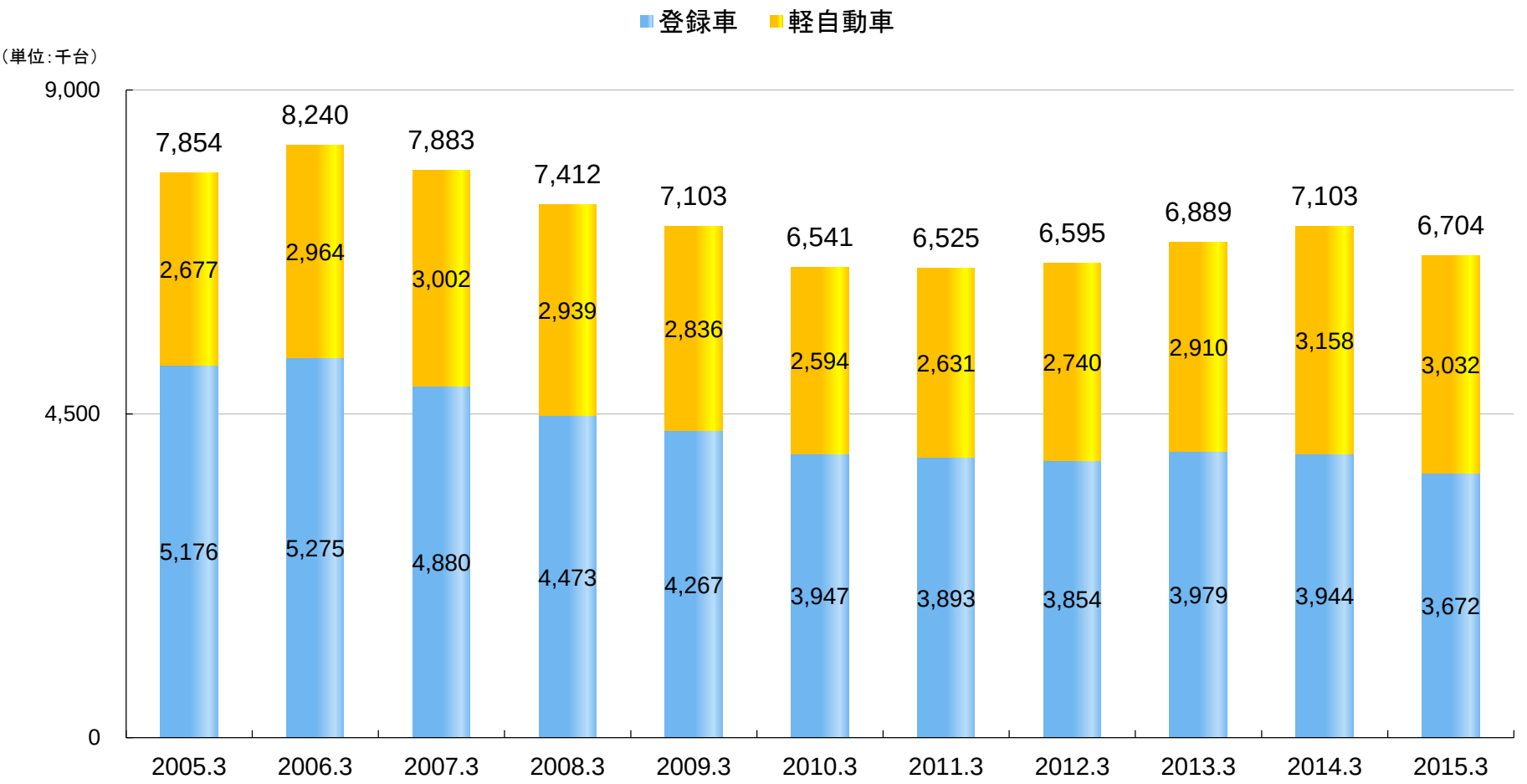


業界環境 ①新車登録台数の推移（4月～3月）



【新車登録台数 529万台（前期比93.1%）】

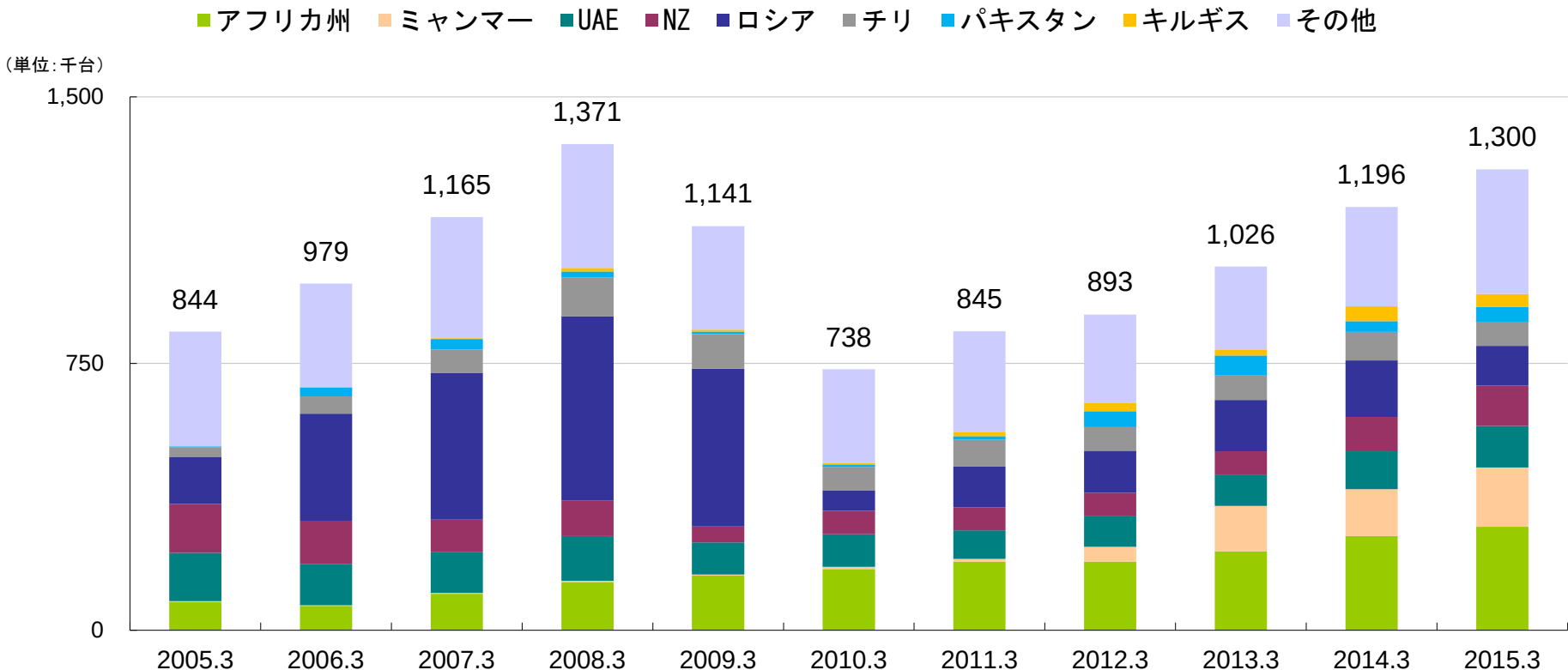
・ 消費税増税前の駆け込み需要の反動による影響などにより減少



【中古車登録台数 670万台（前期比94.4%）】

・新車販売同様に消費税増税の影響などにより、中古車登録台数も減少

業界環境 ③中古車輸出台数の推移（4月～3月）



【中古車輸出台数 130万台 （前期比108.7%）】

・ 主要仕向け先の概況

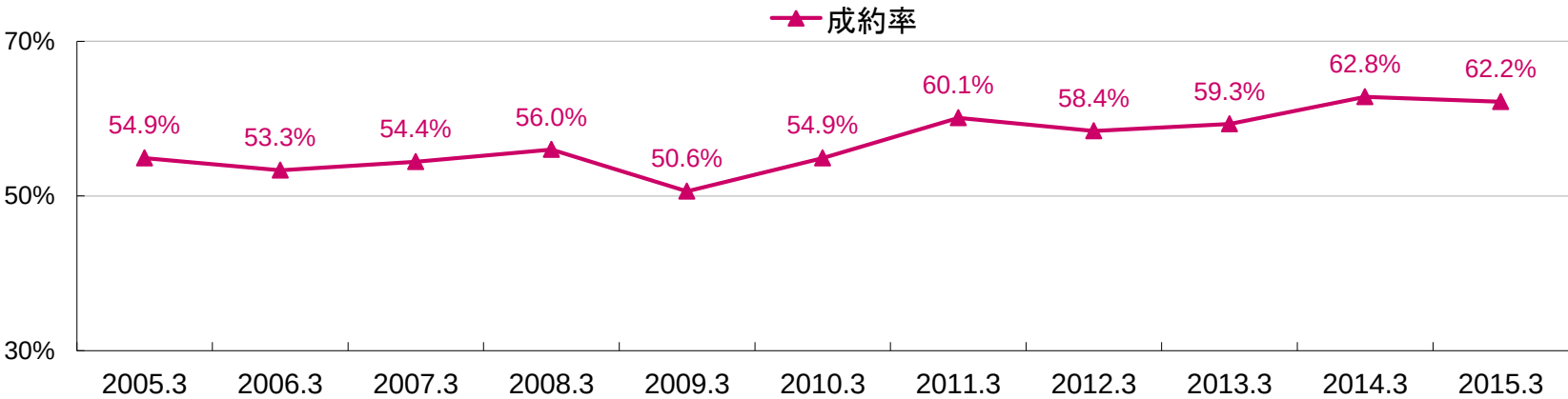
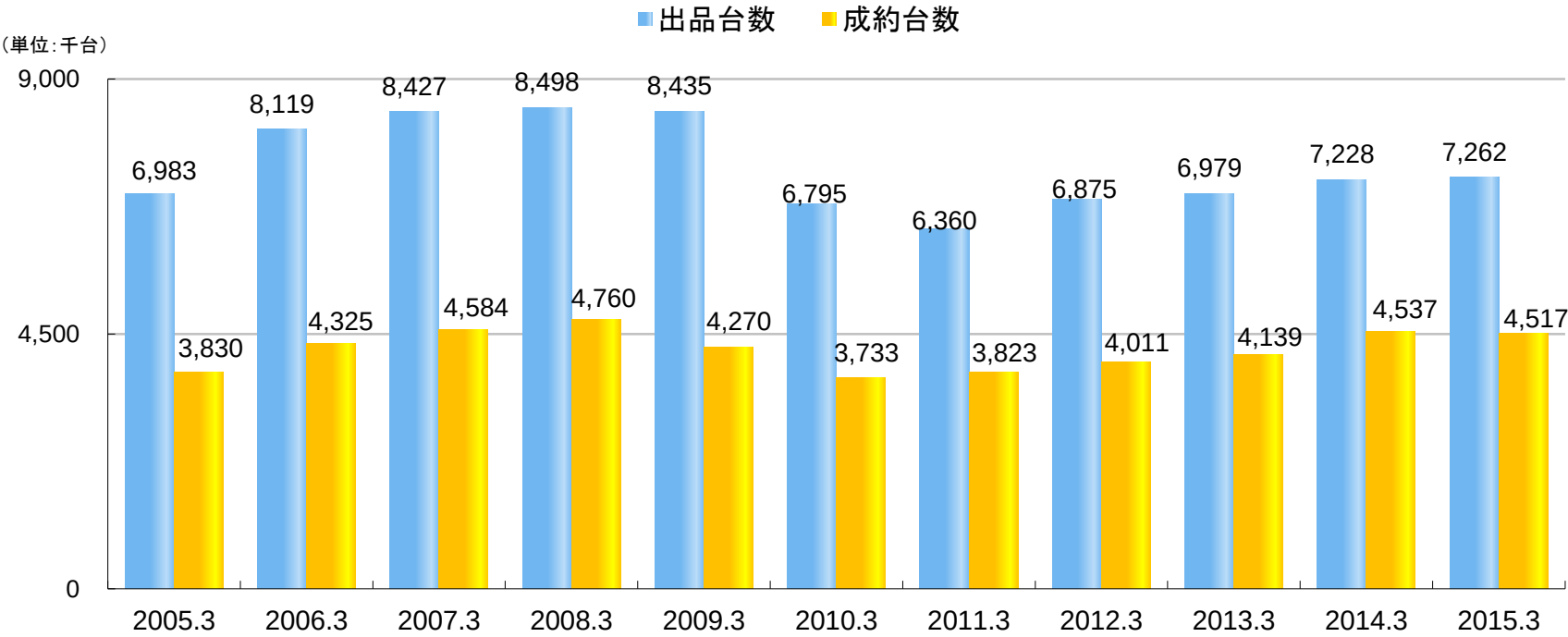
アフリカ州29.1万台（前期比109.8%）、ミャンマー16.7万台（前期比125.9%）、
UAE11.6万台（前期比109.5%）、NZ11.4万台（前期比117.1%）、ロシア11.2万台（前期比70.2%）

・ 輸出増加国の概況

スリランカ 4.4万台（前期比222.4%）、ジョージア 3.8万台（前期比169.0%）、
モンゴル 3.5万台（前期比103.8%）、フィリピン 2.9万台（前期比111.5%）、
バングラデシュ 2.2万台（前期比146.2%）

業界環境

④オートオークション市場の推移（４月～３月）



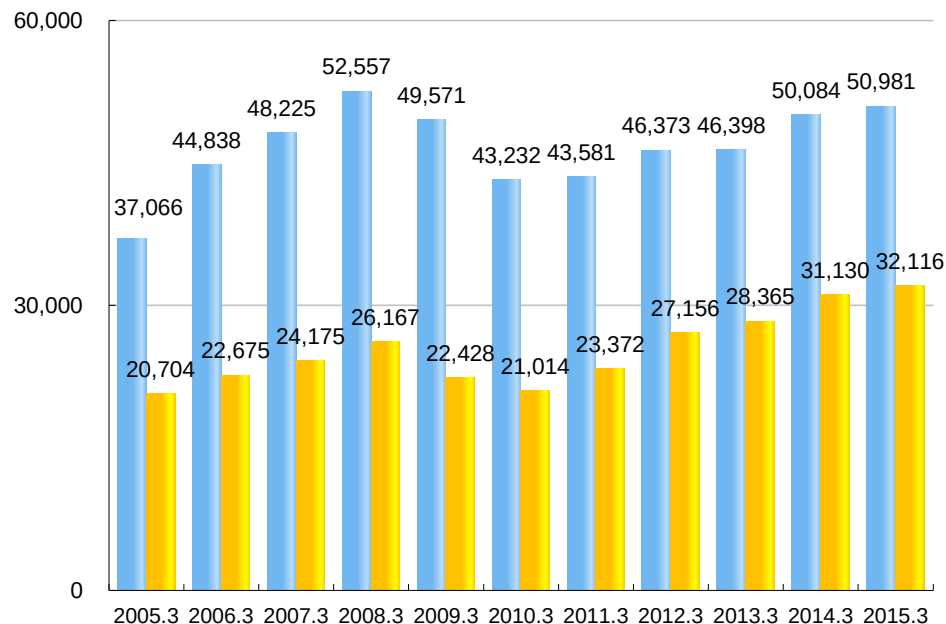
2015年3月期(昨年度) セグメント別 業績の状況



オートオークション事業 ①業績の状況（4月～3月）

■売上高 ■営業利益

（単位：百万円）



（単位：百万円）

	2014. 3	2015. 3	前期比
売上高	50,084	50,981	101.8%
営業利益 (売上比)	31,130 (62.2%)	32,116 (63.0%)	103.2%

※2014年3月期は、会計方針の変更に伴い遡及修正しております。

【売上高 50,981百万円（前期比101.8%）】

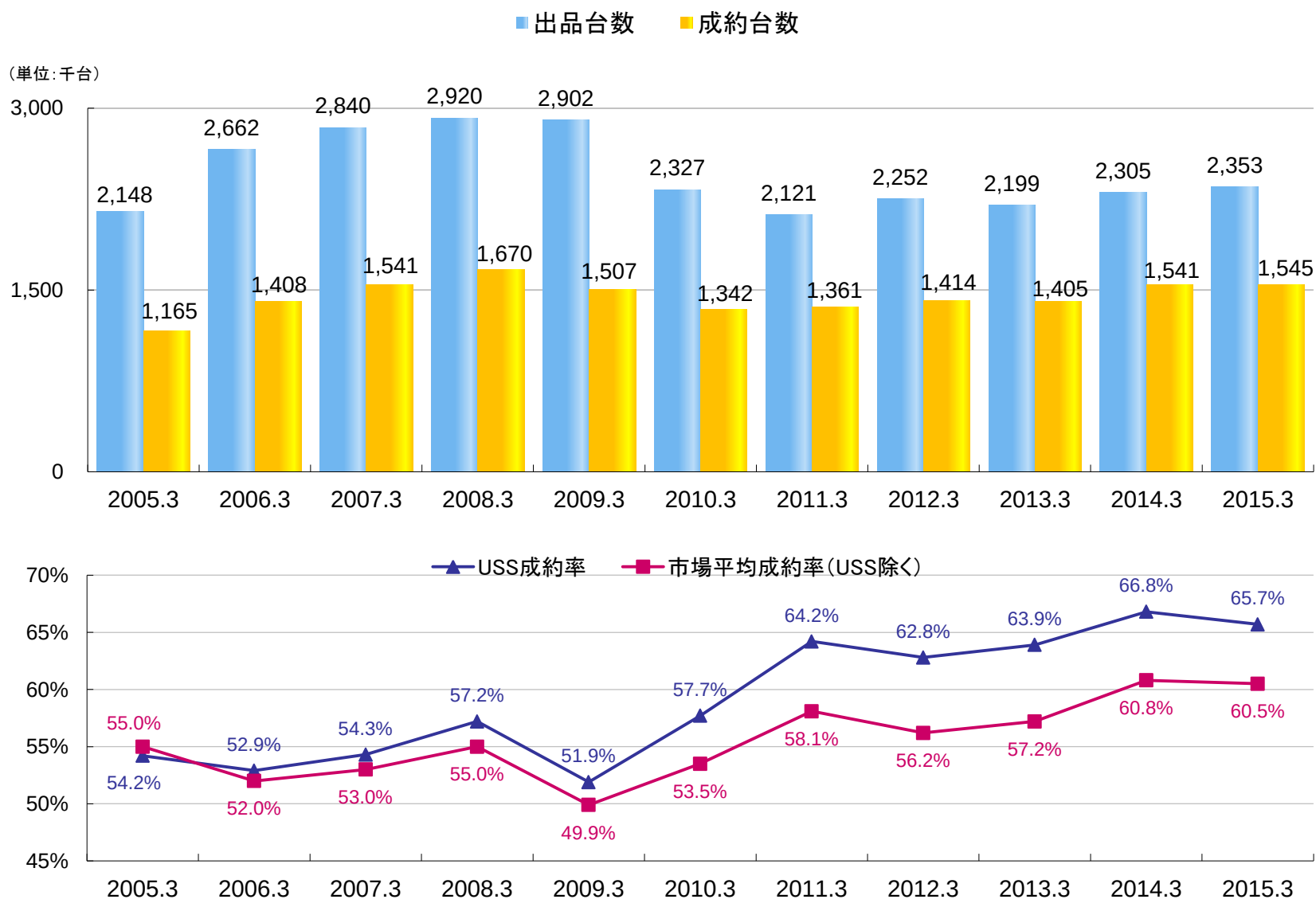
- ・ 出品台数2,353千台（前期比102.1%）、成約台数1,545千台（前期比100.3%）、成約率65.7%（前期実績66.8%）
- ・ 外部落札比率50.1%（前期実績51.9%）

【営業利益 32,116百万円（前期比103.2%）】

- ・ 減価償却費、販売促進費の減少
- ・ 前期の名古屋会場新築移転に伴い一時的に発生した租税公課や消耗品費などが減少

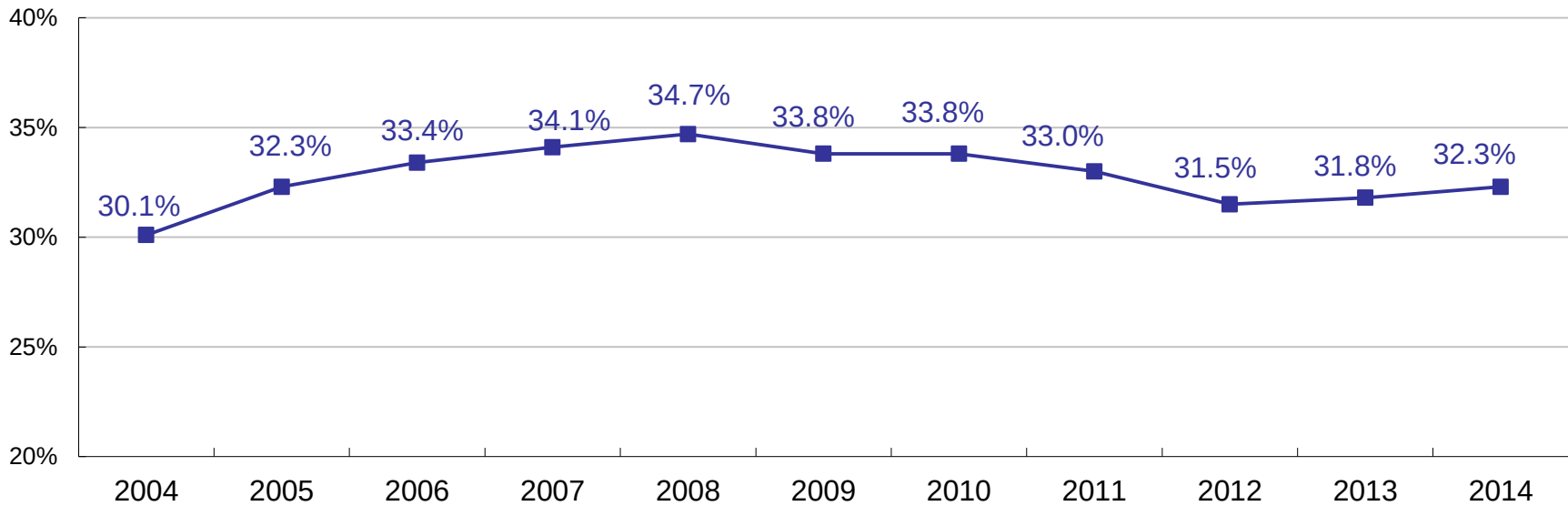
※外部落札比率は、衛星TV経由の落札件数について集計方法を変更しております。

オートオークション事業 ②USSグループの実績（4月～3月）



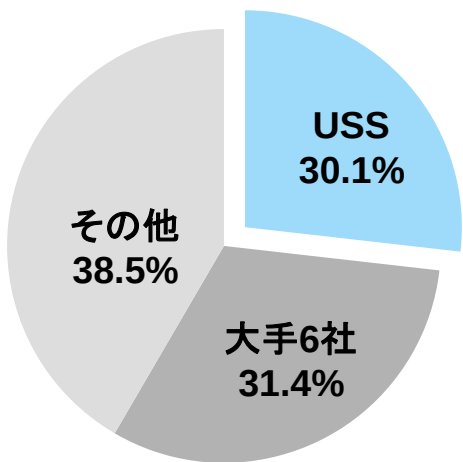
オートオークション事業 ③市場シェアの推移（1月～12月）

USS市場シェアの推移



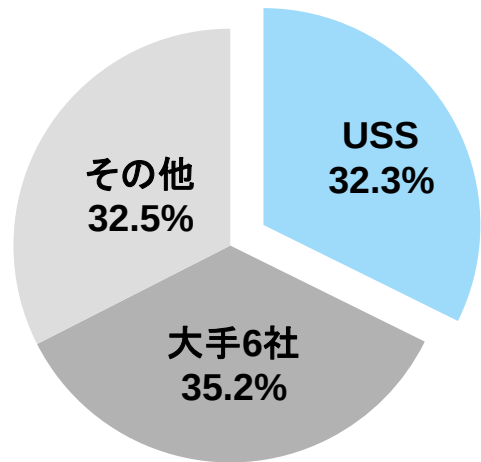
2004年(暦年)市場シェア

- ※大手6社
 JAA (9.4%)
 TAA (6.8%)
 CAA (5.9%)
 アライAA (4.8%)
 KCAA (2.5%)
 LAA (2.0%)

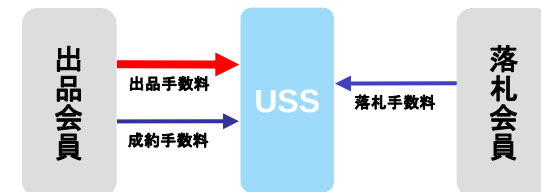


2014年(暦年)市場シェア

- ※大手6社
 TAA (9.9%)
 JAA (8.2%)
 CAA (5.9%)
 アライAA (4.9%)
 ホンダ (3.2%)
 KCAA (3.1%)

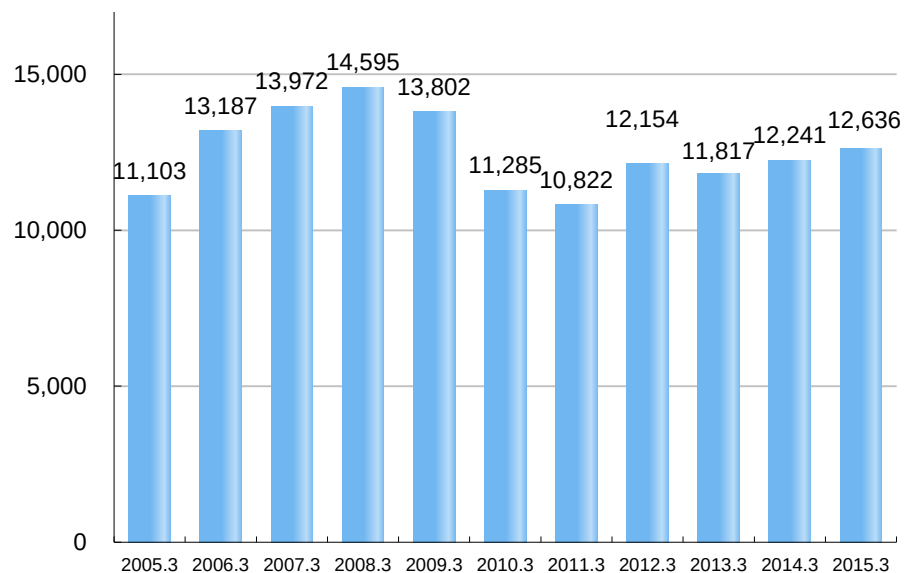


オートオークション事業 ④出品台数・出品手数料分析



出品手数料総額

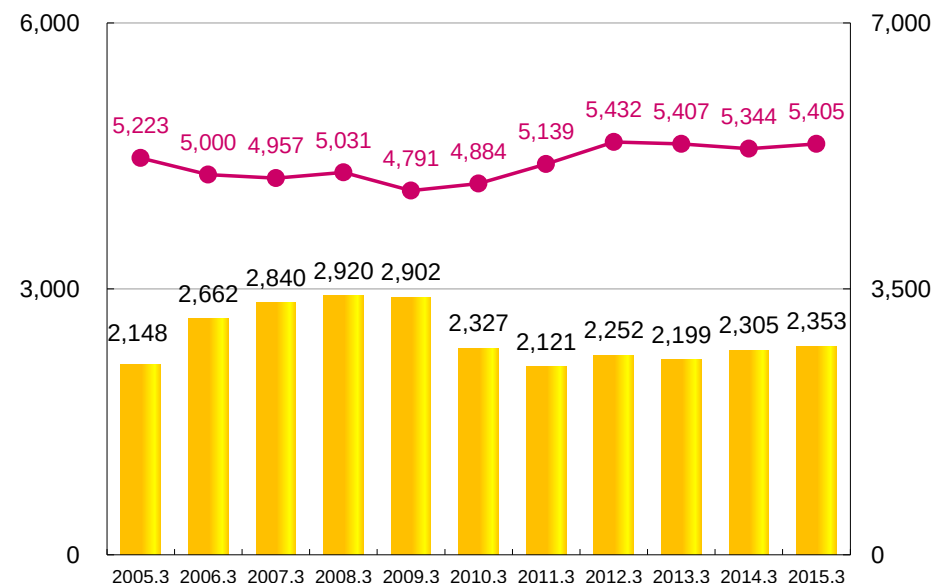
(単位:百万円)



(単位:千台)

■ 出品台数 ● 1台当たり出品手数料

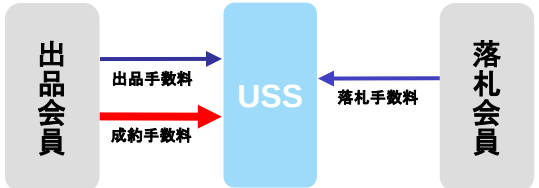
(単位:円)



※1台当たり出品手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。

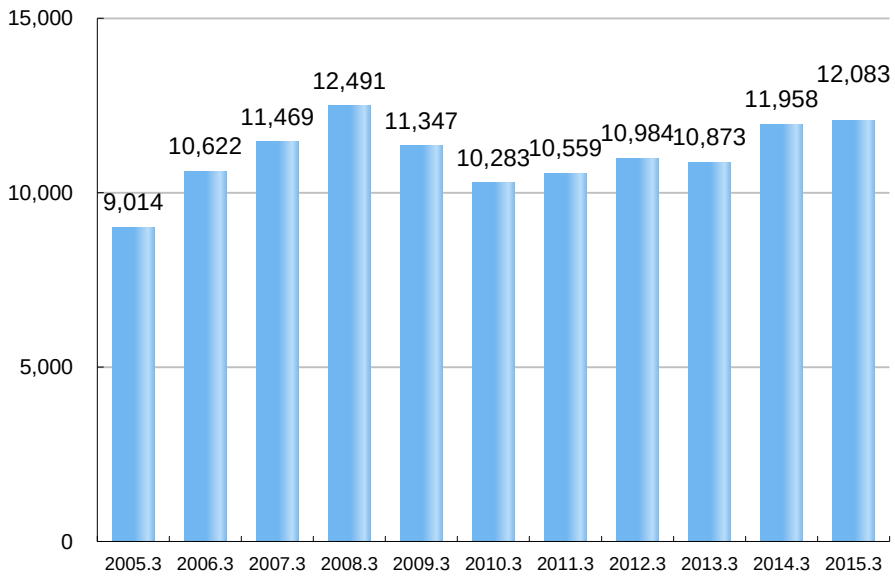
【1台当たり出品手数料 5,405円（前期比+61円）】

- 一部の会場で、手数料割引イベントを抑制、大口会員の割戻制度見直しを実施（プラス要因）
- 手数料単価の低い大口会員の出品割合が増加（マイナス要因）



成約手数料総額

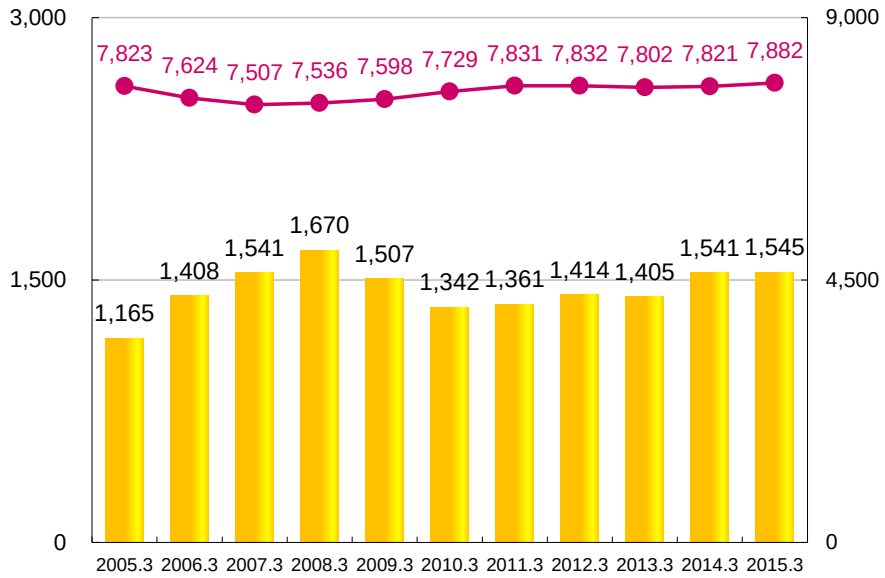
(単位:百万円)



(単位:千台)

成約台数 1台当たり成約手数料

(単位:円)

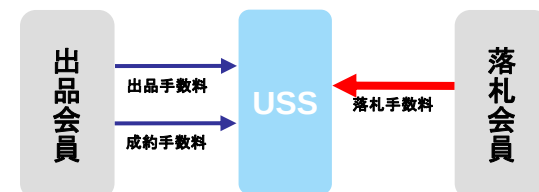


※1台当たり成約手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。

【1台当たり成約手数料 7,882円 (前期比+61円)】

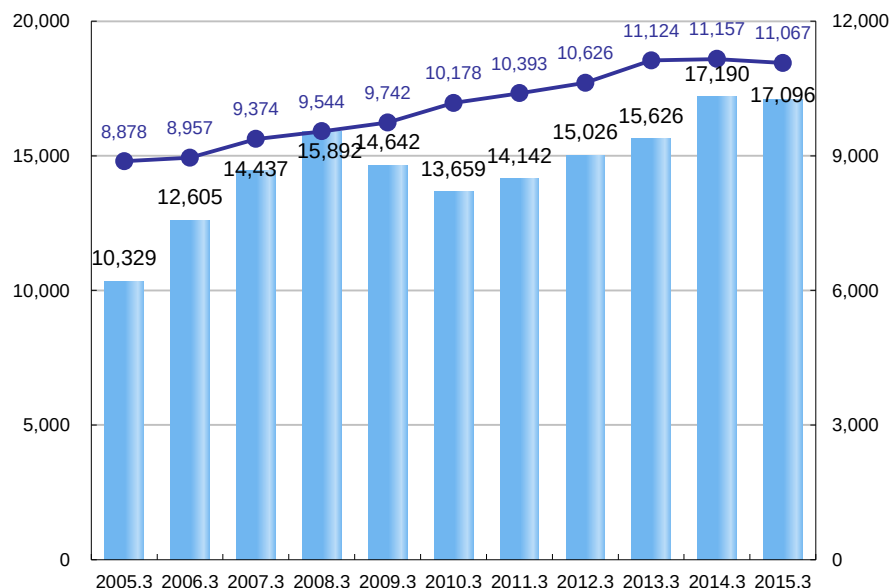
- ・一部の会場で、大口会員の割戻制度や手数料の見直しを実施

オートオークション事業 ⑥落札手数料・外部落札比率分析



■ 落札手数料総額 ● 1台当たり落札手数料

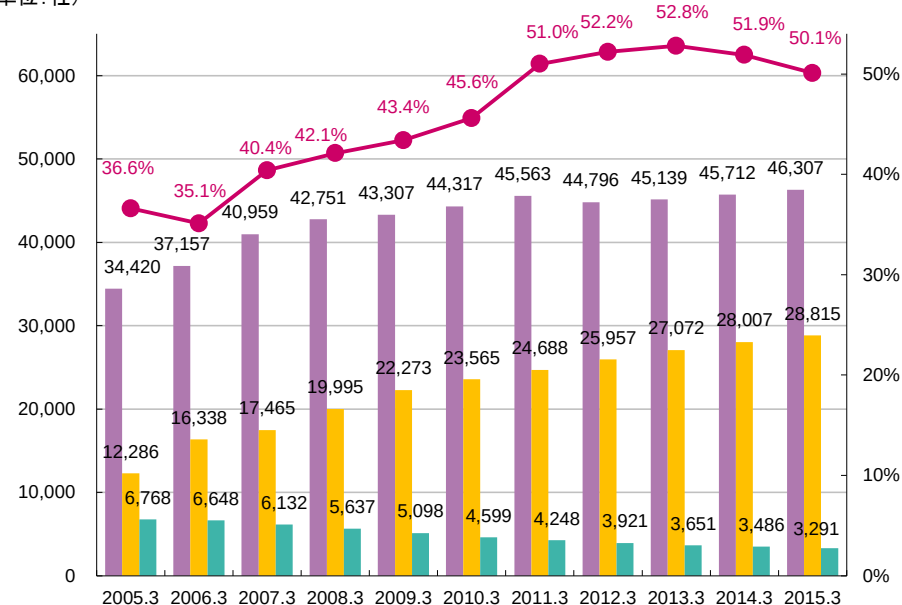
(単位: 百万円)



※1台当たり落札手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。

(単位: 社)

■ 現車会員 ■ うちCIS会員 ■ うち衛星TV会員 ● 外部落札比率



※2011年3月期以降の外部落札比率は、衛星TV経由の落札件数について集計方法を変更しております。

※2012年3月期以降、現車会員において長期不参加会員（休眠会員）を除いております。

【1台当たり落札手数料 11,067円（前期比▲90円）】

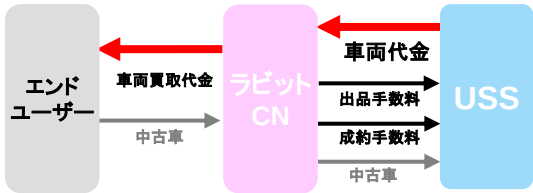
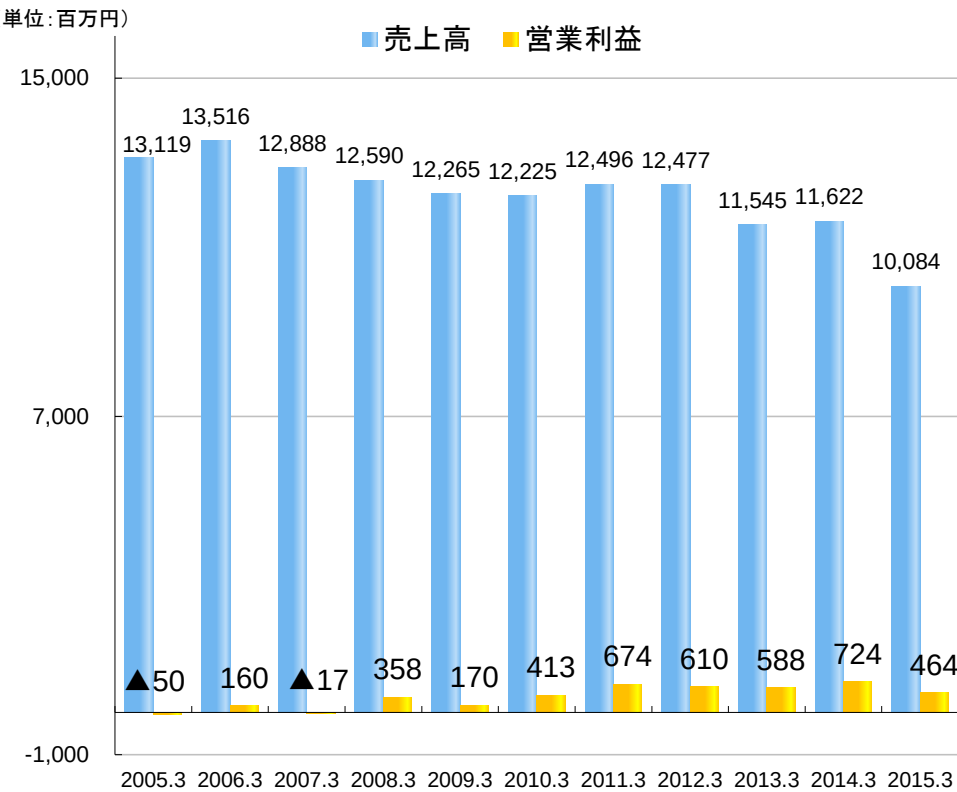
・ 外部落札比率50.1%（前期実績 51.9%）

(単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2015. 3	2014. 3	2015. 3	2014. 3	増減率	2015. 3	2014. 3	増減率	2015. 3	2014. 3
東京	49	49	651, 597	630, 429	3. 4%	460, 240	453, 989	1. 4%	70. 6%	72. 0%
名古屋	49	49	438, 849	413, 075	6. 2%	268, 131	263, 404	1. 8%	61. 1%	63. 8%
九州	49	48	195, 303	190, 449	2. 5%	117, 854	115, 921	1. 7%	60. 3%	60. 9%
横浜	50	48	193, 019	188, 916	2. 2%	135, 994	133, 648	1. 8%	70. 5%	70. 7%
札幌	49	49	139, 410	139, 094	0. 2%	83, 660	86, 673	▲3. 5%	60. 0%	62. 3%
大阪	49	49	127, 377	123, 371	3. 2%	79, 967	80, 154	▲0. 2%	62. 8%	65. 0%
R-名古屋	49	50	119, 204	115, 956	2. 8%	103, 978	98, 086	6. 0%	87. 2%	84. 6%
静岡	49	49	83, 117	88, 719	▲6. 3%	48, 060	52, 560	▲8. 6%	57. 8%	59. 2%
東北	49	49	71, 566	71, 663	▲0. 1%	52, 939	54, 752	▲3. 3%	74. 0%	76. 4%
岡山	49	49	70, 244	71, 840	▲2. 2%	44, 494	44, 948	▲1. 0%	63. 3%	62. 6%
群馬	49	48	63, 097	65, 612	▲3. 8%	43, 538	43, 592	▲0. 1%	69. 0%	66. 4%
埼玉	49	49	52, 172	56, 291	▲7. 3%	28, 088	30, 959	▲9. 3%	53. 8%	55. 0%
福岡	49	49	44, 893	45, 048	▲0. 3%	19, 409	21, 277	▲8. 8%	43. 2%	47. 2%
神戸	49	49	44, 794	40, 531	10. 5%	26, 136	24, 210	8. 0%	58. 3%	59. 7%
新潟	49	49	39, 238	39, 849	▲1. 5%	19, 652	20, 472	▲4. 0%	50. 1%	51. 4%
北陸	49	49	19, 261	24, 346	▲20. 9%	13, 093	16, 362	▲20. 0%	68. 0%	67. 2%
合計	785	782	2, 353, 141	2, 305, 189	2. 1%	1, 545, 233	1, 541, 007	0. 3%	65. 7%	66. 8%

※2014年3月期は、2014年2月に発生した大雪の影響により、群馬会場でオークションを1回休催しました。

中古自動車等買取販売事業 業績の状況（4月～3月）



(単位: 百万円)

	2014. 3	2015. 3	前期比
売上高	11, 622	10, 084	86. 8%
営業利益 (売上比)	724 (6. 2%)	464 (4. 6%)	64. 2%

【ラビット事業 売上高6,737百万円（前期比85.6%）、営業利益364百万円（前期比73.1%）】

・取扱台数の減少に加え、販売単価が低下したことなどにより減収減益

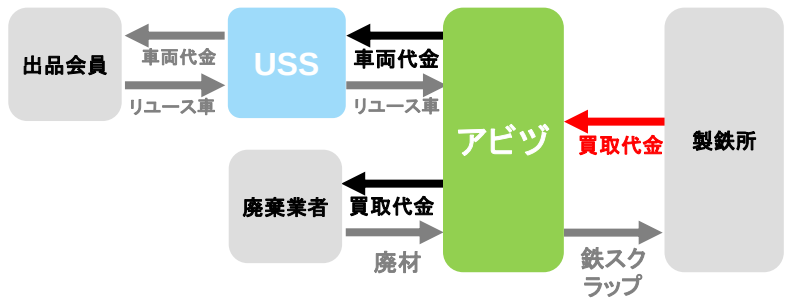
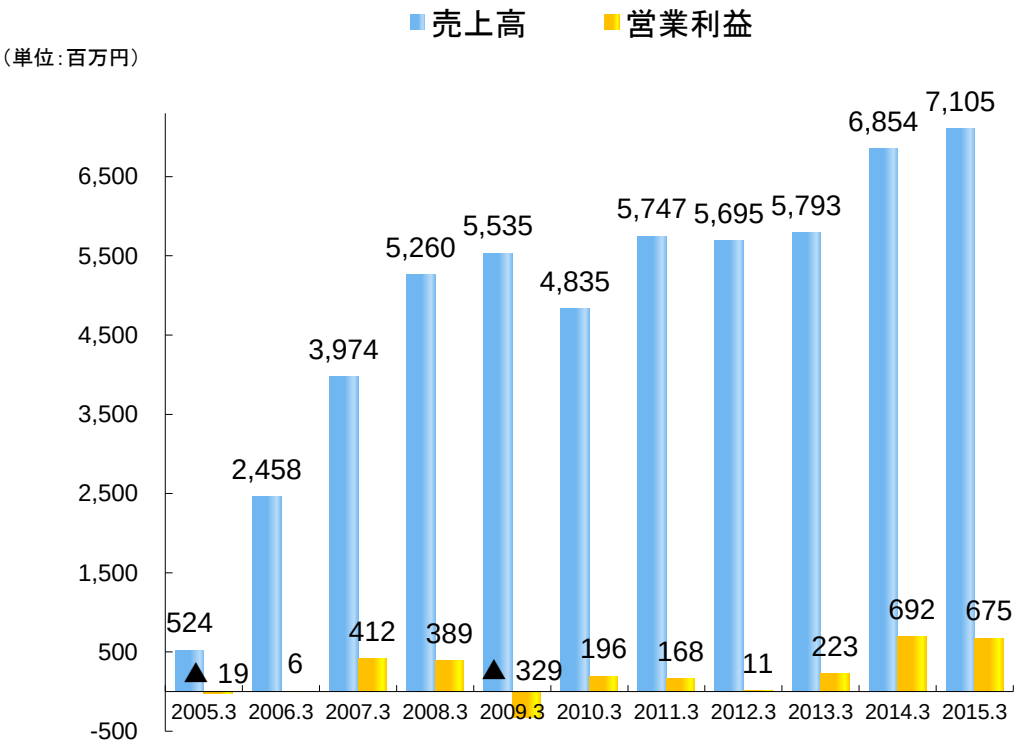
【事故現状車買取販売事業 売上高3,347百万円（前期比89.1%）、営業利益99百万円（前期比44.3%）】

・取扱台数の減少などにより減収減益

※2014年7月1日付で株式会社R＆Wのラビット事業部は、同社が新設分割により設立した株式会社ラビット・カーネットワークにより承継されております。

※2015年1月1日付で株式会社リプロワールドは株式会社R＆Wから社名変更しております。

その他の事業（リサイクル事業等）業績の状況（4月～3月）



(単位: 百万円)

	2014. 3	2015. 3	前期比
売上高	6, 854	7, 105	103. 7%
営業利益 (売上比)	692 (10. 1%)	675 (9. 5%)	97. 6%

【アビツ 売上高5,027百万円（前期比104.3%）、営業利益462百万円（前期比91.3%）】

・ 廃自動車等の取扱量は増加したものの、鉄スクラップ相場の下落などにより増収減益

【カーキスト東洋事業部 売上高1,383百万円（前期比92.3%）、営業利益79百万円（前期比61.3%）】

・ 弾性舗装用ゴム製品のうち、収益性の高いカラー着色弾性舗装用ゴム製品の取扱量が下期より減少

【USSロジスティクス・インターナショナル・サービス 売上高609百万円（前期比121.4%）、営業利益105百万円（前期比226.2%）】

・ 取扱台数の増加および検査業務の内製化により増収増益